

令和元年 7 月 3 / 日

呉市教科用図書選定委員会委員長 様

呉市教科用図書調査・研究委員会

種目 技術・家庭 (技術分野)

代表者 明德中学校

氏名 塚田秀也

呉市教科用図書調査・研究報告書について (報告)

このことについては、別添のとおりです。

【技術】

観点	基礎・基本の定着
視点	①基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫
方法	基礎的・基本的な知識・技能及び安全指導についての記述の仕方と具体例

発行者	調査・研究内容
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各内容の冒頭ページの「この編で学ぶこと」で章ごとの目標を示し、学習内容ごとに、チェック項目付きの「学習の目標」を記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「この編で学ぶこと」(P19) 1章～3章, 「学習の目標」(P20) ○ 各内容の終わりの見開きの2ページを「学習のまとめ」として、練習問題や大切な用語の確認などの振り返りができるようになっており、加えて、評価活用のための資料が1ページ掲載されている。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「学習のまとめ」(P90～91) ○ 基礎的・基本的な技能について、情報に関する技術以外の3つの内容では、「基礎技能」のページとしてまとめ、図や写真等を使ってポイントを示している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 材料と加工に関する技術 「基礎技能」(P54～73) ○ 巻頭に実習前、実習中、実習後における注意事項などの内容を記述し、見開き4ページを使い、写真、イラスト等を用いて記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「実習を楽しく安全に進めよう」(P2～5) ○ 実習を安全に行ううえで大切な内容には、「安全」「衛生」マークを使い、目立つようにした上で、注意喚起をするように記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「やすりがけ」(P62～63)
教 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ ガイダンスの中で、内容ごとに1ページずつを「chapter 1～4」と分けて目標や学習内容を示している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 chapter1 「材料と加工に関する技術」(P14) ○ 章ごとの目標は、章の最初のページに身に付けさせたい力や学習内容を文章表現で記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「1 身近な材料で簡単なものづくり」(P20) ○ 基礎的・基本的な技能について、実習例の中で、使用する工具や機械の使い方などについて「基礎技能」マークを使い、定着させたいポイントを記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「木材の墨つけ」(P37) ○ 各内容の終わり見開き2ページを使って学習内容の「まとめ」と「章末問題」で振り返りができるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「まとめ」(p90), 「章末問題」(P91) ○ 安全指導については、「注意」マークを使い、定着させたいポイントを記載している。また、「安全」マークを使い、電気器具の事故防止のためのポイントを記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「かんながけ」(P41) 「注意」マーク 「電気機器の事故防止」(P107) 「安全」マーク
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容ごとの目標や身に付けさせたい力については、各内容の見開き2ページに、学習の流れとともに記述している。 ○ 各学習内容においても、「学習の目標」を記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 例 「材料と加工に関する技術」(P20) 学習内容 (P21) 学習の流れ 「2材料」(P26) 学習の目標

開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な技能について、製作工程ごとに必要な工具や機械の使い方を写真やイラストなどともに記載している。 例 「けがき」(P54, 55) ○ 「各内容」の終わりの見開き2ページを、「学習のまとめ」のページとして振り返りと自己評価ができるようになっている。 例 「学習のまとめ」(P90) ○ 巻頭に、実習前、実習中、実習後における注意事項などの内容を記述し、見開き2ページを使い、写真、イラスト等を用いて記載している。 例 「作業の安全」(P16~17) ○ 実習を安全に行ううえで大切な内容には、「安全」マークを使い、目立つようにした上で、注意させたいポイントについて記載している。 例 「切削」(P61) ○ 延長コードの事故についての具体例を示し、わかりやすくまとめている。 例 「延長コードの事故防止」(P116)
-----	---

【技術】

観点	基礎・基本の定着
視点	②技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深めるための工夫
方法	技術における光と影の部分を含めた、技術と社会や環境とのかかわりについての記述等

発行者	調査・研究内容
東 書	<p>○ 各章末に4～6ページ程度で、各技術に関する評価・活用のページを用意し、技術と社会や環境との関わりについて記述するとともに、図や写真を用いて記載している。また、各技術の進歩・進展による生活の豊かさや便利さとともに、環境への負荷や社会的な課題もあることについて理解させるための記述がある。</p> <p>例 「材料と加工に関する技術」 「材料と加工に関する技術と環境との関わり」(P85) 「材料と加工に関する技術と社会との関わり」(P87) 「エネルギー変換に関する技術」 「エネルギー変換に関する技術と環境との関わり」(P142) 「エネルギー変換に関する技術と社会との関わり」(P143) 「生物育成に関する技術」 「生物育成に関する技術と環境との関わり」(P185) 「生物育成に関する技術と社会との関わり」(P186) 「情報に関する技術」 「情報に関する技術と環境との関わり」(P251) 「情報に関する技術と社会との関わり」(P252)</p> <p>○ 環境との関わりについて、学習内容に関連がある事柄を「環境」マークで示している。</p>
教 図	<p>○ 各内容の終わりの4ページ(Dの内容は6ページ)を使って、各内容に関する技術と生活との関わりを考えさせるような内容を取り上げている。</p> <p>○ 内容ごとに環境に負荷を与える場面を例にあげ、技術の役割や技術の説明を記載したうえで、技術と社会や環境との関わりについて理解をさせるためのページを掲載している。</p> <p>例 「材料と加工に関する技術」 「プラスチックのリサイクル」(P23), 「金属材料のリサイクル」(P29), 「木材が支える文化と伝統」(P57), 「環境と森林」(P61) 「エネルギー変換に関する技術」 「エネルギーの問題を解決する技術」(P140～143) 「生物育成に関する技術」 「畜産と環境」(P195), 「生物育成と環境・社会」(P199) 「情報に関する技術」 「情報化って何だろう」(P259)</p> <p>○ 環境との関わりについて、マークは使われていない。</p>
開隆堂	<p>○ 各章末に4～6ページを使って、各技術と社会や環境との関わりについて記述するとともに、図や写真を用いて、視覚的にわかりやすく記載している。</p> <p>○ その中で、各技術の進歩・進展による生活の豊かさや便利さとともに、環境への負荷や社会的な課題もあることについて理解させるための記述がある。</p>

<p>開隆堂</p>	<p>例 「材料と加工に関する技術」 「社会・環境との関わり」(P84) 「材料と加工に関する技術とわたしたち」(P86) 「エネルギー変換に関する技術」 「社会・環境との関わり」(P130) 「エネルギー変換に関する技術とわたしたち」(P132) 「生物育成に関する技術」 「社会・環境との関わり」(P170, 171) 「生物育成に関する技術とわたしたち」(P172, 173) 「情報に関する技術」 「社会・環境との関わり」(P238, 239) 「情報に関する技術とわたしたち」(P240)</p> <p>○ 環境との関わりについて、学習内容に関連がある事柄を「環境」マークで示している。</p> <p>【使用実績に関すること】 図や写真を用いて、視覚的に分かりやすく社会・環境との関わりについて記載されているため、授業の中で、実生活とつなげて説明しやすかった。また、「参考」でブラックボックス化された社会の構造や、ハードの内部構造などを、生徒目線で分かりやすく説明されてあるため、技術の評価・活用につなげやすかった。</p>
------------	---

【技術】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	③自ら学び自ら考えるための工夫
方法	問題解決的な学習過程や実践的・体験的な学習活動の流れなどの工夫

発行者	調査・研究内容
東 書	<p>【問題解決的な学習過程】</p> <p>○ ガイダンスの中で、「ものづくりの手順」として、問題解決的な学習の流れを図で示している。(P14, 15)</p> <p><掲載内容></p> <p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用目的や使用条件の確認（使用目的や使用条件、制約などを考える。） ・要素の検討（実験などを行いながら、要素を検討する。） ・計画のまとめ（計画を整理し、文書や図表、図面などを作成しながら、まとめる。） <p>実行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作・制作や育成（ものづくりや育成などを行う。） ・修正（必要に応じて、修正する。） <p>評価・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価（自分が行ったものづくりや育成について、評価をする。） ・改善（更に改善したり、次に何をしたらよいか考えたりする。） <p>○ 学習のまとめりごとに、「考えてみよう」「話し合ってみよう」のマークで学習内容に関することを考えるような構成になっている。</p> <p>【実践的・体験的な学習活動の流れ】</p> <p>○ A材料と加工の技術では、「材料」→「加工法」→「構造」→「設計・製図」→「基礎技能」→「実習例」→「評価・活用」の順で掲載している。(P20～73)</p> <p>○ 実習例では、各内容で統一して「設計→製作」の流れを、文章の記述とともにイラストや写真を用いて記載している。</p> <p>○ 実践・体験を通した学習には、「実験」「観察」マークと囲みで示され、実感を伴った理解ができるようにされている。また、「実験」「観察」は文章・イラスト・写真で構成され、統一した色使いで記載している。</p> <p>「材料と加工に関する技術」</p> <p>「実験」 P22, P27, P29, P31 / 「観察」 なし</p> <p>「エネルギー変換に関する技術」</p> <p>「実験」 P99, P101, P105, P110, P118, P121, P127</p> <p>「観察」 P95, P96</p> <p>「生物育成に関する技術」</p> <p>「実験」 なし / 「観察」 P151, P171, P182, P183</p> <p>「情報に関する技術」</p> <p>「実験」 P199 / 「観察」 P220</p>
教 図	<p>【問題解決的な学習過程】</p> <p>○ Aの内容で、「設計の流れ」の学習の中で、設計において、身のまわりの問題を探して解決するための流れを示している。(P63)</p>

<p>教 図</p>	<p><掲載内容> 生活と製品の関係を考える→製品に必要な機能を検討する→アイデアを考える →図をかく→模型をつくる→問題点を見つける→組み立て図をかき直す ○ 学習のまとめりごとの問いかけは、コーナーやマークを付けて示していない。</p> <p>【実践的・体験的な学習活動の流れ】 ○ 実習例では、掲載している作品例ごとに、製作工程の流れに沿って、文章の記述とともにイラストや写真を用いて記載されている。 ○ 実践・体験を通じた学習には、「実験」「実習」マークと囲みで示され、実感を伴った理解ができるようにされている。また、「実験」「実習」は文章・イラスト・写真で構成され、各内容の色使いに合わせて記載している。 「材料と加工に関する技術」 「実験」 P28, P60, P88 / 「実習」 なし 「エネルギー変換に関する技術」 「実験」 P123 / 「実習」 P111, P135 「生物育成に関する技術」 「実験」 なし / 「実習」 なし 「情報に関する技術」 「実験」 なし / 「実習」 なし</p>
<p>開隆堂</p>	<p>【問題解決的な学習過程】 ○ ガイダンスの中で学習内容を示し、見開き2ページを使って問題解決的な学習についての手順を図とともに、文章で説明している。また、「机上的本が散らかっている」ということを例に挙げ、身の回りの事柄にあてはめて具体的に示している。 (P14, 15)</p> <p><掲載内容> ① 問題を把握する 生活の中で、身の回りのさまざまな問題を見つけ、技術で改善できることはないかを考え、一つひとつ課題を明らかにします。 ② 計画・設計をする 問題を解決するために、これから進める活動や作業方法を考え、計画を立てます。そして、立てた計画に基づいて、作業を進めるための設計をし、問題の解決に向けて取り組みます。 ③ 実行する 計画・設計に基づいて順調に作業が進んでいるか点検しながら実行していきます。解決するための工夫をし、安全にも気をつけて取り組みます。 ④ 発表し、評価・反省をする 計画に沿って、問題の解決を図ることができたか、また作業が進められたか、どのようなことができるようになったかをふり返り、発表し、評価・反省をします。 ⑤ 改善や新たな問題に取り組む 身につけた知識、技能、考え方、ものの見方などをもとに、さらなる改善や新たな問題点を明らかにします。評価・反省したことは、改善や次の問題解決に活用します。 ○ 学習のまとめりごとに、「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」のマークを使って学習内容に関する問いかけを掲載している。</p>

開隆堂	<p>【実践的・体験的な学習活動の流れ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ A材料と加工の技術では、「材料の特徴」→「機能・構造」→「加工・接合・仕上げ方法」→「製図」→「実習例」→「木材による製作」→「金属・プラスチックによる製作」の順に掲載している。(P26～83) ○ 各内容の「設計、計画」の流れを、文章の記述とともにイラストや写真を用いて記載している。 ○ 実践・体験を通じた学習は、「実験」「観察してみよう」マークと囲みで示され、実感を伴った理解ができるようにされている。また、「実験」「観察してみよう」は文章・イラスト・写真などで構成され、統一した色使いで記載している。 <ul style="list-style-type: none"> 「材料と加工に関する技術」 「実験」 P27, P28, P30 / 「観察してみよう」 なし 「エネルギー変換に関する技術」 「実験」 なし / 「観察してみよう」 P112 「生物育成に関する技術」 「実験」 なし / 「観察してみよう」 なし 「情報に関する技術」 「実験」 なし / 「観察してみよう」 なし
-----	--

【技術】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	④技術にかかわる倫理観や新しい発想を生み出し活用するための工夫
方法	製作（制作）品の構想や設計及び栽培の計画についての記述内容

発行者	調査・研究内容
東 書	<p>【材料と加工に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「設計の手順」の本文の中に、「問題の状況や環境にふさわしい解決策を具体化して…」と記述されている。(P40) また、製作から廃棄までを見通して製品のコストを考える必要があることを「資料」として示している。(P43) <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「製作品の設計」について、1編2章「製作品の設計・製作」の中で12ページ(P38～P49)を使って、生活の改善や問題解決などの例示とともに作品例を示し、設計の手順、構想の方法、構想の具体化、構想のまとめ（修正）、製図について記載している。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 製作工程について、「材料取り」(P54～P55, P56～P59), 「部品加工」(P60～P65), 「組立て・検査」(P66～P67), 「組立て・接合」(P68～P71), 「仕上げ」(P72～P73)に記載している。 ○ 具体的な作品例をあげて木材の作業工程や方法を記載している。また、金属やプラスチックについても、その内容を記載している。 ○ 実践例が提示され、作品の製作過程をわかりやすくしている。 <p>【エネルギー変換に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「製作品の製作と評価の手順」の中で、「材料の有効利用とエネルギーの利用効率を考え、適切な加工をしましょう。」と記述されている。(P125) また、「技術の匠」のコーナーに、LEDを例として省エネルギーに関わる記述がされている。(P125) <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「製作品の設計」について、2編2章「製作品の設計・製作」の中で16ページ(P124～P139)を使って、製作品の設計手順と設計要素、製作品の製作と評価の手順、電気が主となる製作品の設計要素の検討、資料や実習例について記載している。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「製作品の製作」について、2編2章(P127～P137)に記載している。 <p>【生物育成に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 栽培計画以外のところで、水産生物の乱獲(P156)や環境問題(P185)について記述がされている。 <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2章で、生物を育てるための計画と管理について記載している。2ページ(P158, P159)を使って生物の育成計画、3ページ(P160～P162)を使って23種類の作物の栽培暦を掲載している。

東 書	<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ P164～P173 は、栽培についての管理方法を記載している。 ○ P182 は動物の飼育について、P183 は水産生物の飼育について記載している。 <p>【情報に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル作品の設計の中の本文と制作工程表で、情報の受け手を意識した設計、素材に関する権利や著作物の利用について記述している。(P222～P224) また、ポイントのマークで素材に関する権利や個人情報の保護、顔写真の使用について示している。 <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「デジタル作品の設計・制作」について、4編2章に2ページ(P222, P223)を使って記載している。 ○ プログラムの制作について、4編3章に、「制御プログラムを作ろう」、「計測・制御プログラムを作ろう」というページで4ページ(P240～P243)を使って記載している。
教 図	<p>【材料と加工に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を便利にする製品の本文の中に、子ども用のいすや机を例に挙げて使用者の安全について触れながら、使用目的や使用条件を設計に取り入れる事の必要性について記述している。(P62) <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アイディアを生かす製品の設計というページの中で、8ページ(P62～P69)を使って設計の仕方について記載している。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 具体的な作品例をあげて、木材を使った作品の製作工程を記載している。 ○ 具体的な作品例をあげて、金属・プラスチックを使った作品の製作工程を記載し、加工法についても記載している。 <p>【エネルギー変換に関する技術】</p> <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歩行ロボットの設計と製作の中で、4ページ(P130～P133)を使って具体的な設計の方法を記載している。 ○ 作品例の中でどのように設計すればよいか取り上げられている例がある。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「製作品の製作」について、電気回路のはたらき(P118～P121)と機械のしくみ(P132～P139)に記載している。 <p>【生物育成に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境と作物とのかかわりの本文の中で、人の技術が加わることによって、原産地から離れたところでも栽培ができるようになったことが記述されている。(P156) また、栽培計画以外のところで、環境との関わりについて記述がある。(P199) <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 栽培計画表のまとめ方について1ページ(P186)を使って記載している。栽培暦は2

<p>教 函</p>	<p>ページ (P184, P185) を使って 18 種類について記載している。</p> <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「生物の育成計画を立て、栽培又は飼育ができる」 ことについて、P157, P160～P187, P190～P194 に記載している。 <p>【情報に関する技術】</p> <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「デジタル作品の設計・制作」について、デジタルポスターの制作を例 (P218, P219) として、デジタル作品の設計について記載している。 ○ 「プログラムによる計測・制御」で、プログラムの作成 (P242～P247) については、ベーシック言語を用いたフローチャートの学習ができるようになっている。 ○ 文書を読みやすくするためのレイアウトについて触れてある。(P221) <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文書処理・表計算処理ソフトウェアの利用方法が明記され、小学校の復習を深められる。(P220～P226)
<p>開隆堂</p>	<p>【材料と加工に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 設計の進め方の本文の中に、「社会や環境への配慮、経済性の視点からも工夫してみよう。」と記述されている。(P34) ○ 機能の検討の中で、デザインにおいて「安全への配慮」について示されている。(P35) また、加工方法の検討の中で、工具や工作機械の種類と特徴を調べ安全についての注意点をしておくことが大切である事が本文中に記述されている。(P39) <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「製作品の設計」について、3 設計の中で 13 ページ (P34～P46) を使って使用目的と製作品の決定、機能・構造、材料の選択、加工・接合・仕上げ方法の検討、製図について記載している。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 木材の製作工程について、材料取り (P54～P55)、部品加工 (P56～P66)、組立て (P67～P70)、仕上げ (P71～P72) に記載している。 ○ 具体的な作品例をあげて木材の作業工程や方法を記載している。また、具体的な作品例をあげて金属とプラスチックの融合題材の作業工程や方法を記載している。 <p>【エネルギー変換に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 製作品の設計と製作の中で、イラストを使って、「環境に配慮したエネルギー資源を使いたいな」と省エネルギーに関わる記述がされている。(P122) ○ A の内容で学習した「社会や環境への配慮、経済性の視点」についての振り返りができるようにリンクのマークでページ数が示されている。(P133) <p><構想や設計・計画について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 5 製作品の構想と設計・製作という内容で、2 ページ (P122, P123) を使って流れについて説明し、6 ページ (P124～P129) を使って実習例を記載している。 <p>【生物育成に関する技術】</p> <p><技術にかかわる倫理観について></p>

開隆堂

- 生物育成のサイクルの学習の中で、生物育成が環境への負荷が小さく、有効な資源を循環させる持続可能なサイクルであることを記述している。(P142) また、栽培計画以外のところで、農薬の使用と安全 (P157) や環境問題 (P170) についての記述がある。

<構想や設計・計画について>

- 生物の育成計画と記録という内容で2ページ (P144, P145) を使って育成計画と記録について記載している。栽培暦は2ページ (P146, P147) を使って18種類を掲載している。

<その他>

- 「生物の育成計画を立て、栽培又は飼育ができる」について、実習例 (P160～P165, P167, P169) で記載されている。
- P160～P165 は、栽培についての管理方法を記載している。
- P167 は動物の飼育について、P169 は水産生物の飼育について記載している。

【情報に関する技術】

<技術にかかわる倫理観について>

- デジタル作品の構想の学習の工程表の作成の中で、肖像権に配慮することやWebで公開してもよいかどうかの確認について記述されている。(P211) また、「人権や個人情報の保護」について、振り返りができるようにリンクのマークでページ数が示してある。(P211)

<構想や設計・計画について>

- 「デジタル作品の構想」については、2ページ(P210, P211)を使って記載している。また、「情報処理の手順とプログラム」のページ(P226～P229)でプログラム作成手順の例を示している。

<その他>

- 「プログラムによる計測・制御」について、1生活の中にある計測・制御以降 (P222～P237) に記載している。

【使用実績に関すること】

図と文章のバランス配分が良く、文字も大きさや図が大きくわかりやすい。

技術の評価・活用の中で、社会と環境との関わりが詳しくわかりやすく明記しており、技術にかかわる倫理観や新しい発想を育むことができる。

持続可能な社会を実現するために、現実を正しく知り、適切に評価し、新しい発想が技術をより発展させることを促している。

【技術】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	ガイダンスの構成及び内容ごとの作品例

発行者	調査・研究内容
東 書	<p><ガイダンスの構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 技術分野のガイダンスとして P6～P17 の全 12 ページを使用している。 <ul style="list-style-type: none"> 1 技術は夢をかなえるためにある (4 ページ) 2 技術は未来を創る (4 ページ) 3 これからの学習を見てみよう (4 ページ) ○ 「ものづくりの際の創意・工夫のポイント」(P8, P9) が記載されており、1 年時での材料と加工に関する技術の学習との関連に配慮されている。 ○ 「2 技術は未来を創る」(P10, P11) の中で、社会・経済への貢献や省資源・省エネルギー、自然環境の保全について載せているが、難しい語句の補足説明が必要である。(例 P10 伝統的な筋かいの技術に・・・, 効率よく製造できる混流製造, UF 膜など。) ○ 問題解決的な学習の流れや作業の安全について、イラスト等を用いて掲載されている。(P12, P13) ○ 学習を通して育てたい力が明記されており、目標を立てやすい。(P16) ○ 4 種類のコンクールやコンテストが紹介されており、学習意欲や製作意欲につなげることができる。(P17) <p><作品例></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 使用場面や目的に応じた作品例として、実習例の全作品分が見開き 2 ページを使って写真や吹き出しなどで紹介されている。 ○ 実習例では、計画・実行・評価・改善の流れ (PDCA サイクル) を、文章・イラスト・写真で「ものづくりの手順 (生物を育てる手順)」として示している。 ○ 各作品は部品図や材料取り図とともに紹介され、「私の工夫」というコーナーで製作 (制作) のためのアイデアの例を示しているものもある。 <p>【材料と加工に関する技術】(P74～P81) 飾り棚, プリント整理箱, CD ラック, マガジンラック, ディスプレイラック, ティッシュボックス, フォトスタンド, プランターカバー, 風呂の椅子</p> <p>【エネルギー変換に関する技術】(P110, P123, P130, P131, P134～P139) 電気機器の保守点検, 自転車の点検と調整, 防災ライト, 電気自動車のモデル, ショベルローダのモデル, 取り扱い説明書</p> <p>【生物育成に関する技術】(P174～P183) イネ, ピーマン, ジャガイモ, エダマメ, キク, パンジー, ラディッシュ, ベビーリーフ, リーフレタス, 乳牛の飼育, 魚の飼育</p> <p>【情報に関する技術】(P226～P231, P244～P249) デジタル絵本, 部活動紹介 CM, 修学旅行の記録, 信号機のモデル, ロボット掃除機のモデル, エスカレータのモデル, 搬送ロボットのモデル, 電光掲示板のモデル</p>
教 図	<p><ガイダンスの構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ガイダンスを含めて序章として、ガイダンスの内容が載せてある。(目次などを含

<p>教 図</p>	<p>む。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ガイダンスとして、内容ごとに1ページを使って、目標と学習内容を記載している。(P14~P17) ○ ものづくりへの取り組み方 (PDCA) や作業の安全についての記述がない。 <p><作品例></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各作品は組み立て図や材料取り図とともに示してあり、使用する道具や工具も記載してある。 <p>【材料と加工に関する技術】 (P24, P25, P30, P31, P34~P55, P70, P71, P74~P85) ペンスタンド, 銅板小皿, ボックス棚, フラワースタンド, 替え刃式やすり, マルチスツール, 棚, ハンガーラック</p> <p>【エネルギー変換に関する技術】 (P116~P121, P124, P125, P138, P139) インテリアフットライト, LED 手元照明, ミニクリーナー, ライトレースカー</p> <p>【生物育成に関する技術】 (P160~P183) ミニトマト, ホウレンソウ, 小菊のポットマム, パンジー, チューリップ, ダイコン</p> <p>【情報に関する技術】 (P243~P253) 「数当てゲーム」のプログラム, ライトレースカー</p>
<p>開隆堂</p>	<p><ガイダンスの構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 技術分野のガイダンスとしてP2~P19の全18ページを使用している。 <ol style="list-style-type: none"> 1 技術分野で学ぶこと (2ページ) 2 技術を見つけよう (4ページ) 3 技術とわたしたちの生活 (4ページ) 4 学習の見通しをもとう (6ページ) ○ 「学習のつながり」(P4, P5)の中で、各内容の学習内容を小学校との関連で掲載してあり、技術でどのようなことを学ぶのかを明示している。 ○ 技術の歴史や進展・生活や産業の向上について、身近な例を多く掲載している。 ○ 「技術と環境」では、温暖化や酸性雨、資源の枯渇などにふれたり、3Rについての記述などから他教科(社会や理科・家庭科など)との関連も掲載したりしている。(P12, 13) ○ 「学習の進め方」について、問題解決的な学習 (PDCA サイクル) でわかりやすく説明している。(P14, P15) ○ 「作業の安全」について、2ページを使ってイラストで示してある。(P16, 17) ○ 2種類のコンテストが紹介されており、学習意欲や製作意欲につなげることができる。(P18) <p><作品例></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 材料取り図や部品図などとともに作品例が掲載してあり、「工夫してみよう」で工夫点を示しつつ、製作(制作)の際の留意点を文章で説明している。 <p>【材料と加工に関する技術】 (P47~P52) 小物棚つきラック, 写真立てつきメモホルダ, いす型飾り棚, ペン立て・リモコンラック, テープカッターつきブックエンド, LED ライト付き PC ラック, プランターケース, ステーションナリーボックス</p>

開隆堂	<p>【エネルギー変換に関する技術】 (P124~P129) 4足歩行ロボット, 3モーターロボットカー, 非常時に役立つものを考えよう, 走馬灯ムーディーライト, LEDキーライト, シークレットボックス</p> <p>【生物育成に関する技術】 (P160~P165, P167, P169) トマト, イネ, イチゴ, ダイコン, キュウリ, リーフレタス, キク, パンジー (ビオラ), 乳牛, ノリ</p> <p>【情報に関する技術】 (P218~P221, P234~P237) プレゼンテーション, Web ページ, 動画作品, ライトレースカー, サッカーロボット, プログラミング LED ライト</p>
-----	---

【技術】

観点	内容の構成・配列・分量
視点	⑥学習内容の構成・配列・分量
方法	学習内容の構成・配列・分量

発行者	調査・研究内容
東 書	<p><教科書の構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ガイダンス P6～P17 (12 ページ) ○ 材料と加工に関する技術 P18～P91 (74 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 章 材料と加工法 2 章 製作品の設計・製作 3 章 材料と加工に関する技術の評価・活用 ○ エネルギー変換に関する技術 P92～P147 (56 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 章 エネルギー変換と利用 2 章 製作品の設計・製作 3 章 エネルギー変換に関する技術の評価・活用 ○ 生物育成に関する技術 P148～P191 (44 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 章 生物を育てる技術の特徴 2 章 生物を育てるための計画と管理 3 章 生物育成に関する技術の評価・活用 ○ 情報に関する技術 P192～P255 (64 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 章 コンピュータと情報通信ネットワーク 2 章 デジタル作品の設計・制作 3 章 プログラムによる計測・制御 4 章 情報に関する技術の評価・活用 ○ 技術分野の学習を終えて P256～P271 (16 ページ) <p><全体のまとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各内容は 3 章または 4 章で構成され、各内容の最終章は技術の評価・活用の章として、社会や環境との関わりについてまとめをするという構成になっている。各内容とも同じ構成になっている。
教 図	<p><教科書の構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 口絵 序章 ～P17 (20 ページ) ○ 材料と加工に関する技術 P18～P91 (74 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 身近な材料で簡単なものづくり 2 正確なものづくり 3 木材の性質と利用 4 アイディアを生かす製品の設計 5 くふうをこらしたものづくり 6 強さへの挑戦 ○ エネルギー変換に関する技術 P92～P145 (54 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 エネルギーを取り出す技術 2 電気エネルギーの利用 3 電気回路のはたらき

<p>教 図</p>	<ul style="list-style-type: none"> 4 機械のしくみ 5 エネルギーの問題を解決する技術 ○ 生物育成に関する技術 P146～P201 (56 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 簡単な野菜づくり 2 生物育成の技術 3 花や野菜を栽培しよう 4 動物を飼育する技術 5 生物育成と環境・社会とのつながり ○ 情報に関する技術 P202～P261 (60 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 ネットワークを支える技術 2 デジタルものづくり 3 コンピュータによる計測と制御 4 情報化って何だろう ○ 巻末資料 P262～P269 (8 ページ) <p><全体のまとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各内容は4～6章で構成されており、内容ごとで基本構成は異なっている。
<p>開隆堂</p>	<p><教科書の構成></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ガイダンス P2～P19 (18 ページ) ○ 材料と加工に関する技術 P20～P91 (72 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 ものづくりの視点と進め方 2 材料 3 設計 4 実習例 5 木材による製作 6 金属・プラスチックによる製作 7 材料と加工に関する技術の評価・活用 ○ エネルギー変換に関する技術 P92～P135 (44 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 わたしたちの生活とエネルギー変換 2 電気エネルギーの利用 3 動力の利用 4 エネルギー変換の実際 5 製作品の構想と設計・製作 6 エネルギー変換に関する技術の評価・活用 ○ 生物育成に関する技術 P136～P175 (40 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 わたしたちの生活と生物育成 2 生物の育成 3 作物の栽培 4 実習例 5 動物の飼育 6 水産生物の栽培 7 生物育成に関する技術の評価・活用 ○ 情報に関する技術 P176～P243 (68 ページ) <ul style="list-style-type: none"> 1 情報とわたしたちの生活

開隆堂	<p>2 情報通信ネットワークの利用</p> <p>3 情報通信ネットワークと情報セキュリティ</p> <p>4 情報モラルと知的財産</p> <p>5 コンピュータと情報処理</p> <p>6 デジタル作品の設計と制作</p> <p>7 プログラムによる計測・制御</p> <p>8 情報に関する技術の評価・活用</p> <p>○ 進んで技術を評価し生活をよりよくする～巻末資料 P244～P261 (18 ページ)</p> <p><全体のまとめ></p> <p>○ 各内容は、6～8 項で構成されており、各内容とも最初の項で生活との関連について述べ、最後の評価・活用で社会・環境とのかかわりについて触れ、まとめをしている。各内容とも同じ構成になっている。</p>
-----	---

【技術】

観点	内容の構成・配列・分量
視点	⑦伝統と文化に関する内容の記述
方法	伝統的な製品や建築物などに見られる，我が国の生活や産業に関わるものづくりについての扱い

発行者	調査・研究内容
東 書	<p>○ 我が国の伝統文化については，宮大工，漆塗り，熊本城本丸御殿，茶運び人形などを例に挙げて「伝統文化」マークを使って掲載している。また，伝統的製品から現在の技術に至るまでの労力などを「技術の匠」として多く紹介している。</p> <p>【記載例】</p> <p>P 7 たらい，桶(洗濯機の開発で紹介され写真あり。)</p> <p>P 10 建物を地震から守る技術</p> <p>P 25 住宅の柱，浴槽，住宅のはり・桁，ダンス(木材の利用例で紹介され写真あり。)</p> <p>P 41 階段たんす(クイズの中で紹介され写真なし。)</p> <p>P 55 さしがねの目盛について(クイズの中で紹介され写真なし。)</p> <p>P 61 やりがんな，法隆寺，墨つば，くさび，ちょうな (宮大工の仕事について触れ，その当時の工具類について紹介され写真あり。)</p> <p>P 61 かな(クイズの中で紹介され写真なし。)</p> <p>P 68 ほぞつぎ，すじけびき(伝統的な接合方法の一つとして紹介され写真あり。)</p> <p>P 73 漆塗り</p> <p>P 86 熊本城本丸御殿(修復作業で，400年前の技法で再現と紹介され写真あり。)</p> <p>P 91 通潤橋(橋の特徴として特徴を答えさせ写真あり。)</p> <p>P115 絶対に緩まないねじ(技術の匠で紹介)</p> <p>P119 からくり人形(クイズの中で紹介され写真なし。)</p> <p>P156 水産生物の養殖(日本の食文化として紹介され写真あり。)</p> <p>P157 ウナギの養殖(技術の匠で紹介)</p> <p>P163 大根(日本の伝統野菜として紹介され写真あり。)</p> <p>P174~183 多くの花や野菜の栽培についての育て方や苦勞を紹介。(技術の匠で紹介)</p> <p>P179 電照菊(日本の伝統に合わせて適切な時期に出荷として紹介され写真あり。)</p> <p>P216~217 デジタル作品(技術の匠で紹介)</p> <p>P234 茶運び人形から現在のロボットへ</p> <p>P256~259 伝統文化から現在・未来に向かって</p>
教 図	<p>○ 序章の中で，法隆寺や金箔をのばす技術を紹介している。また，各学習内容の関連する部分でも紹介している。マークは使用していない。</p> <p>【記載例】</p> <p>口絵 3 石の橋，城，からくり人形，滑車(技術の進化として紹介され写真あり。)</p> <p>P2, P3 法隆寺，金箔，電波塔(優れた材料が優れた製品を作るとして紹介され写真あり。)</p> <p>P30~P31 銅の鍛造，熱処理(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P 32 アリ組，留め接ぎ(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P 33 墨つけ(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P 39 あぜびきのこぎり(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P 41 かなながけ(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p>

<p>教 図</p>	<p>P 56 木材のよさを生かした部屋, 家具やおもちゃ(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 57 桶, おひつ, 樽, 神輿(木材が支える文化と伝統として紹介され写真あり。)</p> <p>P 62 階段だんす(アイディアを生かす製品として紹介され写真あり。)</p> <p>P 72 くぎを使わない木材の接合(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P 74 相欠き(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P 86 錦帯橋(強さへの挑戦として紹介され写真あり。), 東大寺を例に強い建物を作るために必要なことを調べる。</p> <p>P 94 水車(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P153 用水路(伝統文化としての表記なし・写真あり。)</p> <p>P189 日本の畜産と養殖の部分で食生活の変化や畜産物の生産量の推移について述べている。</p> <p>P204 レコードプレイヤーやカセットデッキなどのデジタル化される以前の情報機器を紹介している。(写真あり)</p> <p>口絵6 日本の建造物や伝統製品が日本地図と共に写真で紹介されている。</p>
<p>開隆堂</p>	<p>○ 表表紙の見開き, ガイダンス, そして, 各内容の中で, 日本の伝統的な技術について取り上げている。また, 各内容の冒頭に歴史年表を掲載して, 3年間の中で繰り返し学習できるようになっている。マークは使用していない。</p> <p>【記載例】</p> <p>① 日本刀の鍛造, 熊本城, 大工の技(身の回りの技術として紹介され写真あり。)</p> <p>P 2~3 エレキテルから日本初の洗濯機や冷蔵庫などが年表となって紹介されている。(ガイダンスで技術の歴史の中で紹介され写真あり。)</p> <p>P 7 法隆寺, 東京スカイツリー(今も生きる先人の技術として紹介され写真あり。)</p> <p>P 9 有田焼, 和紙(活躍している日本の伝統技術として紹介され写真あり。)</p> <p>P 10 たらい(洗濯機の開発で紹介され写真あり。)</p> <p>P 18 「探究」として未来技術遺産の無線電話機や初期のカラーテレビが紹介されている。(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 20 錦帯橋(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 20 縄文土器, 銅鐸(技術の歴史の中で紹介され写真あり。)</p> <p>P 22 ひょうたんの水筒(製品の工夫と技術の進歩として紹介され写真あり。)</p> <p>P 40 木組みによる接合, だば接合(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 54 さしがね, けびき(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 56 両刃のこぎり(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 68 げんのう(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 96 水車(伝統文化としての表記なし, 写真あり。)</p> <p>P 92, 93 エネルギー変換に関する技術の歴史が年表となって紹介されている。(一部写真あり。)</p> <p>P 136, 137 生物育成に関する技術の歴史が年表となって紹介されている。(一部写真あり。)</p> <p>P 176, 177 情報に関する技術の歴史が年表となって紹介されている。(一部写真あり。)</p> <p>☆各ページ最下段にある「豆知識」の中で, 伝統や文化に関する記述が多くされている。</p>

開隆堂	<p>【使用実績に関すること】</p> <p>法隆寺の五重塔の技術が東京スカイツリーに活かされていることを知り、多くの生徒が、故人の残した技術に関心を示していた。</p>
-----	---

【技術】

観点	内容の表現・表記
視点	⑧本文記述と関連付けがなされたマークの活用
方法	学習内容と関連したマークの種類及び扱い方

発行者	調査・研究内容		
東 書	○ ㊸, P1 に 17 種類のマークと意味の記載がある。		
	○ 【主なマークの種類と扱い方】		
	学習内容	マークの種類	扱い方
	学習内容の提示・発問	考えてみよう 調べてみよう 話し合ってみよう やってみよう	学習の始めにできる簡単な活動例を示している。
		実験, 観察	実験や観察を行うことを示している。
	学習内容に関して参考になる資料等	資料	参考にして, 学習を深めることを示している。
		Q&A	クイズ形式で学べる, ちょっとおもしろい豆知識を示している。
	安全への配慮	安全	安全に配慮することを示している。
	他との関連	リンク	関連する内容が技術・家庭のほかのページにもあることを示している。
		他教科	関連する内容がほかの教科などにもあることを示している。
		小学校	小学校の学習を振り返ることを示している。
	実習や活動のポイント	ポイント	実習や活動のポイントを確認することを示している。
	衛生への配慮	衛生	衛生に配慮することを示している。
	環境への配慮	環境	環境に配慮することを示している。
	消費者としての意識	消費者	消費者として意識して学ぶことを示している。
防災	防災	災害に備えることを示している。	
情報モラルへの配慮	情報モラル	情報モラルに配慮することを示している。	
日本の伝統的な文化の紹介	伝統文化	伝統的な文化から学ぶことを示している。	
コンピュータ等を活用した学習	D	コンピュータやインターネットなどを活用した学習が効果的であることを示している。	
技術の評価・活用に関する活動の提示	技術の天びん	技術の評価・活用につながる活動を示している。	
○ 他との関連を示すマークが3つに区別され, 技術・家庭科だけでなく, 他教科等との関連が明示されている。特に「小学校」マークは, 中学校での学習内容との関連が分かりやすくなっている。			
○ 「ポイント」マークを使用することで, 作業での留意点等が明確になっている。			
○ 「消費者」「防災」「D」などの独自のマークがあるが, 使用頻度は少なく, あまり目立たない。			

教 図

- P11に4種類のマークと意味の記載がある。
- 【主なマークの種類と扱い方】

学習内容	マークの種類	扱い方
学習内容の提示・発問	調べよう やってみよう 考えよう	学習内容に関連して、調べたり、考えたりするなどの課題を示している。
	実験, 実習	実践的・体験的な活動を通じた学習がしやすいように実験や実習を示している。
学習内容に関して参考になる資料等	資料	幅広い知識と教養が身に付くような資料等を示している。
安全への配慮	注意	製作や栽培を行う中で、安全のために気をつける注意点を示している。
	安全	学習内容と関連する、安全のために心がける内容を示している。
作業のコツ	コツ	製作や栽培を行う中で、作業をうまくこなすためのコツを示している。

- 「コツ」や「注意」マークは、作業工程ごとに示された写真やイラストともに使われており、どの部分でのコツや注意なのかがピンポイントで分かる。
- 「安全」マークは、エネルギー変換に関する技術の学習内容でのみ使われている。

開隆堂

- ③, P1に15種類のマークと意味の記載がある。
- 【主なマークの種類と扱い方】

学習内容	マークの種類	扱い方
学習内容の提示・発問	考えてみよう 調べてみよう	各学習項目を学ぶにあたって、基礎的なことを身につけるために、あらかじめ考えたり調べたりする課題を示している。
	?	基礎的な内容の理解を深めたり、応用したりするための小課題を示している。
	実験	科学的な根拠を確かめるために行う実験や課題を示している。
学習内容に関して参考になる資料等	参考	学習内容に関して、参考となる内容や資料・解説などを示している。
	豆知識	学習内容に関して、ちょっと知っておきたいおもしろい内容や情報を示している。
安全への配慮	安全	作業を安全に進めるために注意することがらを示している。
他との関連	リンク	他の学習項目や家庭分野など、内容が関連するページへのリンクを示している。
	情報モラルリンク	「情報」に関するモラルやマナーが記述されているページへのリンクを示している。
環境への配慮	環境	環境や資源・エネルギーなどに配慮する内容を示している。
学習内容を深めたり広げたりする内容	探究	学習内容を深めたり広げたりして、さらに探究してゆく内容を示している。

開隆堂	<ul style="list-style-type: none">○ 他との関連は「リンク」マークが主に使われているが、技術分野の関連ページだけでなく、家庭分野や他教科での学習内容との関連についても示されている。○ 各内容の終わりや巻末を中心に「探究」マークを使って、基礎的・基本的な知識をもとに、将来や社会のことについて考える資料や図などを記載し、考えを深めたり広げたりすることができるようになっている。
-----	---

【技術】

観点	内容の表現・表記
視点	⑨資料やイラスト・写真等の活用
方法	学習の理解を促すためのイラスト、写真、図、資料等の活用についての工夫

発行者	調査・研究内容
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習内容の理解を助けたり、深めたりすることができるように写真、イラスト、図や資料を記載している。 ○ 体の動きの流れを連続写真で示しているものもある。(P56, P57, P60) ○ 5つの主な発電方式(P97)やエネルギーの利用の仕方 (P102~P105)を表やイラストを使ってまとめて表示し、それぞれの仕組みや特徴や課題を比べて見ることが出来るように記載している。 ○ 実習例の作品について、設計から完成までの工程ごとに図と説明文を利用して記載している。(P74~P77)
教 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習内容の理解を助けたり、理解を深めたりすることができるように写真、イラスト、図や資料を掲載している。 ○ 製品を分解した写真や構造が分かるようなイラストが使われている。 (例) P18 自立電波塔について、それぞれの高さでの断面図に0mでの大きさや形も同時に表示され、比べて見ることが出来るように記載している。さらに大きな地震にも耐える工夫についてP19には実物写真も取り入れ記載している。 ○ 作品の製作例について、工程ごとに写真を使っている。また、正確に作るための注意やコツを記載している。(P24, P25)
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習内容の理解を助けたり、深めたりすることができるように写真、イラスト、図や資料を記載している。 ○ 工具や道具の使用方法については、押ししたり引いたり、回したりする方向の矢印が記されており、視覚的に分かりやすく示している。(P57, P59など) ○ 実習例では、見開きのページの中に複数の作品例を表示するように記載し、作品ごとに部品図や材料取り図などとともに、留意点やコツなどが文章で記述してある。(P48, P49) ○ 発電方式やエネルギーの利用の仕方について、特徴などを表やイラストを使ってまとめて表示し、それぞれの仕組みや特徴や課題を比べて見ることが出来るように記載している。(P97, P104~P106)

【技術】

観点	言語活動の充実
視点	⑩言語を活用した学習活動の工夫
方法	言葉や図表, 概念を用いて考えたり説明したりする学習活動についての記述内容

発行者	調査・研究内容
東 書	<p>○ 各単元によって, P32では「考えてみよう」, P22では「やってみよう」, P20では「調べてみよう」で学習活動を提示している。</p> <p><具体例></p> <p>(P20)身の回りにある製品を見て, どのような材料が使われているか調べましょう。</p> <p>(P22)木材, 金属, プラスチックに触ってみて, 気づいたことを挙げましょう。</p> <p>(P32)右の工具や機器(さしがね, 糸のこ盤, 四つ目ぎり, 両刃のこぎり, げんのうの写真)を使用したことがありますか。使用したのは, どのような場面か思い出しましょう。</p> <p>○ 単元末にはP21, P23, P35にあるように「まとめよう」や, P88, P187にあるように「話し合ってみよう」で学習活動を提示している。</p> <p>○ 各領域の最後の学習のまとめの中の「生活に生かそう」で, 特徴をまとめたり, 改善案を考えたり調べたりすることができるようになっている。</p> <p><具体例></p> <p>「生活に生かそう」(P147)</p> <p>自分が作った製作品に更に機能を付け加えたり, 改良したりするとしたら, どのようなことを行いたいですか。改良案を考えましょう。</p> <p>太陽電池で充電させたいな。</p> <p>もっと複雑な運動をするショベルローダを作りたいな。</p>
教 図	<p>○ 各単元によってP20では「考えよう」, P22では「調べよう」, P95では「やってみよう」などで学習活動を提示している。また, グラフや図をもとにして考えることができるようになっている。</p> <p><具体例></p> <p>(P20)①文房具や調理器具, 家具など身のまわりの製品には, どのような材料が使われているだろうか。②それぞれの材料は, どのような特徴を生かして使われているだろうか。</p> <p>(P22)新しい特徴をもつプラスチックについて調べよう。①熱に強いもの ②傷がつきにくいもの ③電気を通すもの</p> <p>(P95)水車の動きはアニメーションを利用すると理解しやすくなります。インターネットで水車のアニメーション(動画)を探してみよう。</p> <p>(P197)</p> <p>(世界の穀物生産量と収穫面積の推移のグラフをもとに)</p> <p>食料は, どのくらい生産できるだろうか。①現在, 世界および日本の農耕地の面積はどのくらいあるだろうか。②30年前と比べて, 農耕地の面積, 穀物の生産量はどのように変化したか, 今後どのように変化するだろうか。</p> <p>○ 一つのページにP108, P141, P198, P212などは3つも記載している。</p>

○ 各単元によってP22では「考えてみよう」、P24では「思い出してみよう」、P36では「調べてみよう」、P84では「話し合ってみよう」、P112では「観察してみよう」、P182では「見つけてみよう」の6種類の表現を使って学習活動を提示している。

<具体例>

(P22)身の回りの製品の、昔と今を見くらべて工夫されているところを考えてみよう。(例)・じょうぶさは? ・つくりやすさは? ・持ち運びやすさは? ・値段は? ・使いやすさは? (ひょうたんの水筒, ガラスびん, まほうびん, ペットボトルの写真)

(P24)小学校の図画工作科では, どのような手順で作品づくりを進めたか思い出してみよう。(2つの作品の写真)

(P36)四角形の構造は変形しやすい。どうすればじょうぶになるか, 牛乳パックを使って調べよう。(牛乳パックを切った絵)

(P84)①~④のいすは, それぞれどのような意図で設計されたのだろうか。生産者及び消費者の立場になって話し合ってみよう。(①背もたれ付のいす ②パイプいす ③背もたれ無しのいす ④プラスチックのいすの写真)

(P112)身近な電気機器の電気の通り道を観察し, どのような構成なのかを観察してみよう。(ハンディ扇風機の写真)

(P182)コンピュータ室にある, 情報を扱う機器にはどのようなものがあるか見つけてみよう。(コンピュータを構成する機器の写真)

○ 学習内容の「ふり返し」で, 自分の考えを書いたりまとめたりすることができるように活動が示してある。

<具体例>

「ふり返し」(P217)

コンピュータでメディアを取り扱うときの特徴をかいてみよう。

デジタル作品の制作手順についてまとめてみよう。

制作や発表で工夫したことについて, それぞれまとめてみよう。

【技術】

観点	言語活動の充実
視点	⑩技術の評価・活用についての内容の記述
方法	技術を評価して活用について考えさせる活動例

発行者	調査・研究内容
東 書	<p><技術を評価して活用について考えさせる活動例></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各内容の終わりに、技術のプラス面とマイナス面を考慮して記入できるようなワークシート例を掲載している。 <ul style="list-style-type: none"> 材料と加工に関する技術の評価・活用しよう (P89) エネルギー変換に関する技術の評価・活用しよう (P145) 生物を育てる技術の評価・活用しよう (P189) 情報に関する技術の評価・活用しよう (P253) ○ 各編の最終章は、技術の評価・活用を考える学習となっており、技術を環境的、経済的、社会的な側面から評価し、活用するための資料や活動を示している。 <ul style="list-style-type: none"> 材料と加工に関する技術の評価・活用 (P84～P88) エネルギー変換に関する技術の評価・活用 (P140～P144) 生物育成に関する技術の評価・活用 (P184～P188) 情報に関する技術の評価・活用 (P250～P252) ○ 「生活に生かそう」のコーナーで、技術の評価・活用に関する課題が提示してある。(P118, P114, P188, P252) ○ 「まとめよう」の中に「技術の天秤」マークをつけ、技術の評価・活用に関する内容を示している。(P23, P96, P157) ○ ワークシートや提示されている課題等の内容は、各技術のプラス面・マイナス面を取り上げて考えることで統一されている。(P89, P145, P189, P253) <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各編末の「学習のまとめ」の中に評価・活用に関する設問がある。 <ul style="list-style-type: none"> 学習のまとめ 3生活に生かそう (P91, P147, P191, P255) ○ エネルギー変換においては製作品の評価・改善の観点や評価例を記載している。(P131, P133, P135, P137) ○ 巻末の「技術分野の学習を将来に生かそう」で、生活がどのように変わったのかといったことについて話し合う活動が紹介されている。 <ul style="list-style-type: none"> 技術を、人や社会、環境のために (P256, P257) これからも技術と関わっていこう (P258, P259)
教 図	<p><技術を評価して活用について考えさせる活動例></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 技術の評価・活用について考えて記入できるようなワークシート例を掲載していない。 ○ 本文中に「調べよう」「考えよう」というコーナーを設けて、現在の技術に関して評価できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> 「調べよう」(P141, P197) 「考えよう」(P62, P89, P197, P198, P217, P254, P257) <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ エネルギー変換などでは、評価を考える学習が示されている。 <ul style="list-style-type: none"> エネルギーの問題を解決する技術 (P140～P143)

教 図	<p>生物育成と環境・社会とのつながり (P196~P199) 情報化って何だろう (P254~P259)</p>
開隆堂	<p><技術を評価して活用について考えさせる活動例></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 材料と加工に関する技術の終わりに、「探究」マークをつけて「技術の具体的な評価・活用の方法を考えてみよう」という内容で、技術の評価・活用についての考え方を示した上で、活動例として、技術のプラス面とマイナス面を考慮して記入できるようなワークシートの例が掲載されている。(P88, P89) ○ ワークシート例は一例のみだが、技術の評価・活用についての考え方を繰り返し活用しながら、様々な考え方やまとめ方ができるようになっている。 ○ 材料と加工に関する技術以外の内容の終わりに、P88 で示してある考え方を活用しながら、技術の評価・活用について考えるための設問が「？」マークをつけたコーナーに記載してある。 <ul style="list-style-type: none"> ? エネルギー変換に関する技術の活かし方を考えよう (P133) ? 生物育成に関する技術の活かし方を考えよう (P173) ? 情報に関する技術の活かし方を考えよう (P240) ○ 各編の最終章は、技術の評価・活用を考える学習となっており、技術を環境的、経済的、社会的な側面から評価し、活用するための資料や活動が示されている。 <ul style="list-style-type: none"> 材料と加工に関する技術の評価・活用 (P84~P87) エネルギー変換に関する技術の評価・活用 (P130~P133) 生物育成に関する技術の評価・活用 (P170~P173) 情報に関する技術の評価・活用 (P238~P241) ○ 「考えてみよう」「話し合ってみよう」のコーナーで、技術の評価・活用に関する課題が提示してある。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本文中の「ふり返し」の中に評価・活用に関する設問がある。 <ul style="list-style-type: none"> 材料と加工に関する技術 (P25, P33, P46, P73, P83, P87) エネルギー変換に関する技術 (P101, P107, P111, P121, P133) 生物育成に関する技術 (P141, P145, P159, P167, P169, P173) 情報に関する技術 (P181, P189, P195, P201, P207, P217, P233) ○ 各編末の「学習のまとめ」の中に評価・活用に関する設問がある。 <ul style="list-style-type: none"> 学習のまとめ 生活に生かそう (P90, P134, P174, P242) ○ 各編末に「探究」マークで、具体的な評価・活用に関する資料を掲載している。 <ul style="list-style-type: none"> 探究 材料と加工に関する技術について考えよう (P91) 探究 エネルギー変換に関する技術について考えよう (P135) 探究 生物育成に関する技術について考えよう (P175) 探究 情報に関する技術について考えよう (P243) ○ 材料と加工に関する技術においては、のこぎりびきの評価 (P59)、製作をふり返ろう (P73) がある。 ○ 「進んで技術の評価し生活をよりよくする」では、よりよい社会を築くために、身の回りにある技術を判断・評価する視点を示し、技術のあり方やかわり方について幅広く考えることができるようになっている。(P244~P247)

【使用実績に関すること】

各分野の最終ページに、評価・活用の授業時に使用できるワークシート例がある。このワークシート例は、技術を3つの側面から評価後、評価したことを活用する場面がある。評価・活用の授業の流れがわかりやすく、生徒の理解の手助けとなった。

令和元年 7月18日

呉市教科用図書選定委員会委員長 様

呉市教科用図書調査・研究委員会

種目 技術・家庭(家庭分野)

代表者 呉市立昭和中学校

氏名 小方 幸恵

呉市教科用図書調査・研究報告書について (報告)

このことについては、別添のとおりです。

【家庭】

観点	基礎・基本の定着
視点	①題材の目標の示し方
方法	題材における目標の示し方及び具体例

発行者	調査・研究内容	
東書	題材名	目標
	1編 私たちの食生活	
	1章 食生活と栄養 1 食事の役割について考えよう	1 食事の役割について理解することができる。
	2 食生活の課題を見つけよう	1 自分の食生活を振り返り、課題を見つけることができる。 2 健康に良い食習慣について考えることができる。
	3 栄養素の種類と働きを知ろう	1 栄養素の種類と働きが分かる。
	4 中学生に必要な栄養について考えよう	1 中学生の時期に必要な栄養の特徴を考察することができる。
	2章 献立作りと食品の選択 1 食品に含まれる栄養素を調べよう	1 身近な食品の栄養的な特徴を調べることができる。
	2 何をどのくらい食べればよいか考えよう	1 身近な食品を6つの食品群に分類することができる。 2 食品群別摂取量の目安と1日に必要な食品の種類と概量が分かる。
	3 バランスの良い食事について考えよう	1 必要な栄養素を満たす1日分の献立を考察することができる。
	4 生鮮食品と加工食品の特徴を知ろう	1 生鮮食品と加工食品の特徴について理解することができる。
	5 食品の選択と購入について考えよう	1 身近な食品の品質を見分けることができる。 2 用途に応じて食品を適切に選択することができる。
	6 食品の保存と食中毒の防止について考えよう	1 食品を適切な方法で保存することができる。 2 食中毒の防止について考察することができる。
	3章 調理と食文化 1 日常食の調理をしよう	1 安全と衛生に気をつけて、日常食の調理をすることができる。 2 食品の調理上の性質を知り、適切に調理することができる。
	2 肉の調理を工夫しよう	1 肉の調理上の性質を知り、工夫して肉の調理をすることができる。
	3 魚の調理を工夫しよう	1 魚の調理上の性質を知り、工夫して魚の調理をすることができる。
	4 野菜の調理を工夫しよう	1 野菜の調理上の性質を知り、工夫して野菜の調理

う	をすることができる。
5地域の食材を生かした調理をしよう	1 地域の食材を生かした日常食などの調理ができる。 2 地域の食文化について理解できる。
6よりよい食生活を目指して	1 食生活を取り巻く課題について考えることができる。
2編 私たちの衣生活と住生活	
1章 衣生活と自立	1 衣服の社会生活上の働きを説明できる。
1衣服の働きを考えよう	2 目的に応じて衣服を着用することの大切さに気づくことができる。
2TPOを踏まえた自分らしい着方を工夫しよう	1 TPOを踏まえながら、個性を生かした着方を工夫することができる。
3衣服の計画的な活用方法を考えよう	1 衣服計画を立てることができる。 2 着ていない衣服の活用方法を考えることができる。
4必要な衣服を選択しよう	1 既製服を選ぶポイントを知る。 2 表示を正しく読み取って、既製服を選ぶことができる。
5衣服の手入れをしよう	1 衣服の手入れの必要性が分かる。 2 衣服の材料や状態に応じて、適切な手入れができる。
6よりよい衣生活を目指して	1 環境や資源に配慮した衣生活を送るための課題を見つけることができる。
2章 住生活と自立	1 住まいの役割と家族との関わりについて理解し、生活行為と必要な住空間について考えることができる。
1住まいの役割と住まい方を考えよう	2 日本の住まいと住まい方の特徴を挙げることができる。
2住まいの安全について考えよう	1 住まいの中の危険な場所について、事故防止の対策を考えることができる。
3災害に備えた住まい方について考えよう	1 災害に備えた住まい方を工夫できる。
4健康で快適な室内環境を工夫しよう	1 健康で心地よく住むための室内条件をまとめることができる。 2 快適な室内環境を整える方法を考えることができる。
5よりよい住生活を目指して	1 これまでの学習を生かし、自分や家族にとって心地よい住まい方の工夫を考えることができる。
3章 生活を豊かにするために	1 布を使った製作物を、計画を立てて作ることができる。
1生活を豊かにするための工夫をしよう	2 布で作った製作物を活用し、生活を豊かにできる。
3編 私たちの成長と家族・地域	
1章 家族・家庭と地域	1 家庭や家族の基本的な機能について知り、家庭や

東書	1 家庭や家族の機能について考えよう	家族の大切さについて考えることができる。	
	2 中学生としての自立を考えよう	1 自分と家族との生活を振り返って、自分の役割について考えることができる。 2 中学生として自立について理解できる。	
	3 家庭生活と地域との関わりを考えよう	1 家庭生活と地域との関わりについて理解できる。	
	2章 幼児の生活と家族		
	1 幼い頃を振り返ろう	1 自分の幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりに気づく。	
	2 幼児の体の発達について考えよう	1 幼児の体の発達の特徴について理解できる。	
	3 幼児の心の発達について考えよう	1 幼児の心の発達の特徴について理解できる。	
	4 幼児の生活習慣の習得について考えよう	1 幼児の生活習慣の習得について理解できる。	
	5 幼児の生活と遊びを知ろう	1 幼児にとっての遊びの意義について理解できる。	
	6 幼児との関わり方を考えよう	1 幼児と触れ合う体験を通して、幼児期の特性に気づくことができる。 2 幼児の生活や遊びに興味を持って工夫して関わるることができる。	
	7 幼児との関わり方についてまとめよう	1 触れ合い体験を振り返ってまとめ、体験で得たことをこれからの生活に結び付けて考えることができる。	
	8 子どもにとっての家族について考えよう	1 子どもを育てる環境としての家族の役割を理解できる。	
	3章 これからの私と家族		
	1 中学生にとっての家族について考えよう	1 家族との関わりや、これからの自分の家庭生活について考えることができる。 2 家族関係をよりよくする方法を考えることができる。	
	4編 私たちの消費生活と環境		
	1章 私たちの消費生活		
	1 消費者としての自覚を持とう	1 自分や家族の消費生活を振り返ることができる。 2 契約について理解できる。	
	2 販売方法と支払い方法について知ろう	1 さまざまな販売方法と支払い方法の特徴について理解できる。	
	3 商品の選択と購入について考えよう	1 商品を適切に選択、購入、活用することができる。	
	4 消費者トラブルを解決する方法を考えよう	1 自分や家族にとって身近な消費者トラブルの事例とその解決方法を理解できる。	
5 消費者の権利と責任について考えよう	1 消費者の権利と責任について理解できる。		
6 よりよい消費生活を目指して	1 消費者としての自覚を高め、よりよい消費生活について考えることができる。		

東書	2章 環境に配慮した消費生活	1 自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響を理解できる。
	1 エネルギー消費を減らす方法を考えよう	2 エネルギー消費を減らす方法を考え、実践できる。
	2 持続可能な社会を目指そう	1 これからの生活を展望して、環境に配慮した生活を工夫することができる。
<p>(目標の示し方)</p> <p>○ページ上部、各題材名の下に、チェック欄の付いた「目標」が示されている。</p> <p>○各題材に対して、1～2項目の目標が設定されている。</p> <p>○目標の大半で「～できる」という表現が用いられている。</p> <p>5つの題材名に対する目標が、「～が分かる」「～を知る」「～に気づく」である。</p> <p>○題材の目標は、簡潔に示されており、その時間に学習する内容が分かりやすい。</p>		
教図	題材名	目標
	A 家族・家庭と子どもの成長	
	第1章 家族と家庭生活	1 家族について関心を持つ。
	1 家庭のことを考えてみよう	2 家族にはさまざまな形があることを知る。
	2 家庭の生活を考えよう	1 家庭や家族のはたらきと、家庭生活を支えるものを理解する。
		2 家族の一員として、自分にできる家庭の仕事を見つけ、実践できる。
	3 家族とのかかわり	1 家族内にはいろいろな関係があることに気づく。
		2 家族内での立場や役割によって、ものの見方や考え方がちがうことを理解する。
	4 家族のかかわりとコミュニケーション	1 コミュニケーションの大切さを理解する。
		2 家族関係をよりよくする方法について考え、工夫することができる。
	5 家庭と地域のつながり	1 家庭生活と地域の人々とのかかわりに関心を持つ。
		2 地域の一員であることを自覚し、積極的にかかわりを持つことができる。
	6 将来の自分の家族や家庭	1 これからの家庭生活や家族とのかかわりを思い描くことができる。
		2 将来のよりよい家庭生活のためにできることを考え、工夫できる。
	第2章 幼児の生活と家族	1 幼児について関心を持つ。
	1 幼児の心身の発達	2 幼児の心身の発達の特徴を理解する。
	2 幼児の生活の特徴	1 幼児の生活の特徴を理解する。
	2 幼児の生活環境の大切さを理解する。	
3 幼児の生活習慣	1 幼児が基本的な生活習慣を身につけることの重要性を理解する。	
	2 幼児の成長を支える家族や地域社会の役割を知	

教図

		る。
4 幼児と遊び		1 自分の幼児期の遊びをふり返り、幼児の遊びに関心を持つ。 2 幼児にとっての遊びの意義を理解する。
5 幼児の発達と遊び		1 幼児の心身の発達と遊びには深いかかわりがあることを理解する。 2 幼児の心身の発達に応じた遊びの種類や遊び方を整理できる。
6 幼児の遊びを支える		1 幼児の心身の発達に応じた安全な遊び道具を選ぶことができる。 2 幼児の遊び道具、遊び方について、考え、工夫できる。
7 幼児とのふれ合い		1 自分なりの課題を持って、幼児の観察やふれ合い実習ができる。 2 幼児とのかかわり方の工夫ができる。
B 食生活と自立		
第1章 健康と食生活		1 食生活に関心を持つ。
1 食生活を考えよう		2 健康に良い食習慣について考える。
2 栄養素の種類とはたらき		1 食品に含まれる栄養素の種類とはたらきを知る。 2 中学生に必要な栄養の特徴を知る。
3 食品に含まれる栄養素		1 1日にどのような食品をどのくらい食べればよいのかがわかる。 2 食品成分表で食品に含まれる栄養素の量を理解する。
第2章 献立作成と食品の選択		1 1日分の献立の立て方を知る。 2 中学生の1日分の献立を考えることができる。
1 1日分の献立作成		
2 食品の選択と購入		1 生鮮食品や加工食品の表示の意味や、品質の見分け方を知る。 2 目的や用途に応じた食品の選択ができる。
第3章 日常食の調理と地域の食文化		1 安全で衛生的な調理のための知識と技術を身につける。 2 栄養的にバランスのよい食事をつくることができる。
1 調理の基礎		
2 地域の食材を見つめよう		1 地域の食文化について関心を持つ。 2 地域の食材の調理を通して、食文化創造に取り組む。
C 衣生活・住生活と自立		
第1章 わたしたちの住生活		1 住生活に関心を持つ。 2 気候風土や生活の文化に合った住まいを知る。
1 住まいのはたらき		
2 家族の生活と住まい		1 自分や家族の生活行為と住まいの空間のかかわりについて関心を持つ。 2 家族みんなが気持ちよく住もうための工夫を考

教図

		えることができる。
3 安全な住まい方の工夫	1	安全な室内環境の整え方や住まい方について知る。
	2	家族の安全を考えた住まい方について工夫することができる。
4 健康を守る住まい方の工夫	1	家族が健康で快適に住まうための条件や、室内環境の整え方を知る。
	2	家族が健康で快適に住まうための工夫を実践する。
第2章わたしたちの衣生活	1	衣生活に関心を持つ。
1 自立した衣生活のために	2	衣服の計画的な活用について知る。
2 衣服の着用	1	衣服と社会生活とのかかわりに関心を持つ。
	2	TPOに合わせた自分らしい衣服の着用を工夫することができる。
3 衣服の入手	1	表示にある情報が理解できる。
	2	目的に合った既製服を選択することができる。
4 衣服の手入れ	1	衣服の材料や状態に合わせた手入れの方法について知る。
	2	衣服の材料や状態に応じた洗濯や補修などができる。
5 衣服の処分	1	環境に配慮した衣生活について考えることができる。
	2	衣服の適切な処分方法を考え、実践することができる。
第3章 生活を豊かにする工夫	1	自分や家族の生活を豊かにする物を考え、工夫することができる。
1 製作実習の基礎	2	安全で能率よく、布を用いた物の製作をすることができる。
D 身近な消費生活と環境		
第1章 わたしたちの消費生活	1	消費生活に関心を持つ。
1 わたしたちの消費生活	2	意思決定のプロセスにそって、商品購入を考えていくことができる。
2 いろいろな買い物方法	1	いろいろな販売方法の特徴について理解する。
	2	いろいろな支払い方法の特徴について理解する。
3 買い物の法律的な意味	1	身近にある契約について関心を持つ。
	2	契約によって発生する権利と義務を理解する。
4 ねらわれている消費者	1	悪質商法について知る。
	2	悪質商法のターゲットにならないために必要なことを考える。
5 消費者トラブルの解決	1	消費者トラブルを救済する法律や制度について関心を持つ。
	2	消費者トラブルの解決法と予防法を知る。

教図	6 買い物の社会的な意味	1 買い物の社会的な意味について関心を持つ。 2 日常の商品選択について社会の視点から考えることができる。
	7 消費者市民社会を目指して	1 消費者の権利と役割（責任）について知る。 2 消費者市民社会の実現に向けて、工夫できることを考える。
	第2章 家庭生活と環境	1 消費生活と環境とのつながりについて理解する。 2 消費行動が環境に与える影響について考えることができる。
	1 消費生活と環境のつながり	1 持続可能な社会について関心を持つ。 2 環境に配慮した消費行動について考え、工夫できる。
	2 いま、わたしたちにできること	1 持続可能な社会について関心を持つ。 2 環境に配慮した消費行動について考え、工夫できる。

(目標の示し方)

○ページ上部、各題材名の下に、チェック欄の付いた「学習の目標」が示されている。

○すべての題材に対して、学習の目標が2つずつ設定されている。

○「～することができる」という表現だけでなく、「～について関心を持つ」「～について知る」「～について理解する」「～に気づく」などが文末表現として用いられている。

○題材の目標は、簡潔に示されており、その時間に学習する内容が分かりやすい。

題材名	目標
A 家族・家庭と子どもの成長	
1 わたしたちと家族・家庭と地域 1 家庭のはたらき	1 家庭での活動を考え、家庭には様々なはたらきがあることを理解する。
2 家庭の仕事を支える社会	1 自分や家族の生活は家庭内外での活動に支えられていることに気づく。
3 わたしたちの家庭生活と地域	1 家庭生活と地域とのかかわりについて理解する。
2 幼児の生活と遊び 1 わたしの成長をたどる	1 自分の成長をふり返り、幼児期の特徴を理解する。
2 幼児の体の発達	1 幼児の体の発達の特徴を知る。
3 幼児の心の発達	1 幼児の心の発達の特徴を知る。
4 幼児の心身の発達と家族の役割	1 幼児の生活の特徴を知り、家族の役割について理解する。
5 子どもの成長と地域	1 子どもの成長と地域とのかかわりについて理解する。
6 幼児の遊びと発達	1 幼児の遊びの意義について理解する。 2 幼児の遊びとその発達の特徴に気づく。
7 幼児の遊びを支える	1 幼児の遊びを支える遊具やおもちゃを知る。 2 遊びを支える環境について考える。
3 幼児とのふれ合い 1 ふれ合い体験の前に	1 幼児とのふれ合い体験について、自分の課題をもつ。 2 幼児と楽しくかかわるための工夫を考える。

開隆堂	2 ふれ合い体験をする	1 幼児とのふれ合い体験の計画を立て、実行する。 2 幼児とのかかわり方を工夫できる。
	3 ふれ合い体験をふり返る	1 幼児とのかかわりや、感じたこと・考えたことを話し合い、幼児への理解を深める。
	4 これからのわたしと家族	1 家族とのかかわりに関心をもつ。 2 家族関係をよりよくする方法を考える。
	1 中学生と家族とのかかわり	
	2 これからのわたしと家族との関係	1 これからの自分と家族とのかかわりや自分の生活に関心をもつ。
	B 食生活と自立	
	1 健康と食生活	1 食事の役割について理解し、毎日の食生活に関心をもつ。
	1 食事の役割について考える	
	2 生活習慣と食事	1 食事を規則正しくとることの重要性がわかる。
	3 中学生に必要な栄養	1 栄養素の種類とはたらきを理解し、中学生に必要な栄養の特徴がわかる。
	4 食品と栄養素	1 食品の栄養的な特徴を理解し、食品群別摂取量のめやすを活用できる。
	5 食事の計画	1 「食品群別摂取量のめやす」を満たすように食品を組み合わせ、1日分の献立を立てることができる。
	2 食品の選択と保存	1 生鮮食品と加工食品の特徴がわかる。
	1 生鮮食品と加工食品	
	2 食品の表示	1 食品の表示の意味を理解できる。
	3 食品の選択・購入と保存	1 食品の鮮度や表示を見て、自分で選択できる。 2 購入した食品を適切に保存できる。
	4 食品の安全と情報	1 食の情報を読み取り、自分で判断できる。
	3 調理をしよう	1 調理の流れと手順がわかり、計画を立てることができる。
	1 調理の計画	
	2 調理の基本	1 安全や衛生に注意することができる。 2 火・包丁・まな板・計量器具の使い方がわかる。
3 肉の調理	1 肉の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、肉を調理することができる。	
4 魚の調理	1 魚の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、魚を調理することができる。	
5 野菜の調理	1 野菜の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、野菜を調理することができる。	
4 地域の食材と食文化	1 地域で生産される食材を知り、調理を通して地域の食文化を理解する。	
1 地域の食材と郷土料理		
2 受け継がれる食文化	1 日本の行事食について知り、行事食を生活に生かすことができる。	
C 衣生活・住生活と自立		

1 住生活の自立	
1 住まいのはたらき	1 住まいの基本的なはたらきを理解し、住まいに必要な空間とその役割がわかる。
1 住まいの様々な役割	
2 共に住もう	1 家族によって住まい方がちがうことがわかる。 2 家族の生活行為と住まいの空間とのかかわりがわかる。
2 健康で安全な住まい	1 室内の空気が汚れる原因を知り、健康に配慮した住まい方を考え、工夫することができる。
1 家族の健康と室内環境	
2 家庭内の安全	1 家庭内の事故の種類とその原因がわかる。 2 家族の安全を考えた住まい方を工夫できる。
3 住まいと地域	1 災害への備えの必要性がわかり、住まいや地域における工夫を考えることができる。
1 災害への備え	
2 災害時の住まいと暮らし	1 地域とつながる視点から安全で快適な住まい方について考えることができる。
3 地域に配慮した住まい方	1 住まい方が地域に及ぼす影響がわかり、住まい方を工夫できる。 2 生活騒音の種類と問題点を理解し、適切な防音対策を工夫できる。
2 衣生活の自立	
1 日常着の活用	1 目的に合った衣服を選び、自分らしい着方を工夫することができる。
1 自分らしくコーディネート	
2 衣服のはたらき	1 衣服の社会生活上のはたらきがわかる。 2 目的に合った服装について考えることができる。
3 衣服の構成	1 洋服と和服の構成のちがいや和服の着方を知る。
4 衣服の入手計画と選び方	1 衣服の正しい表示の見方や選択のしかたがわかる。
2 日常着の手入れ	1 衣服の状態に合わせた、手入れの必要性がわかる。 2 衣服の状態に合わせた、適切な手入れができる。
1 衣服の汚れと手入れ	
2 衣服の素材と手入れ	1 衣服の素材に適した手入れがわかる。 2 取扱い絵表示の意味を理解して、適切な手入れの方法を選択できる。
3 衣服の洗濯	1 衣服素材に合った洗剤を選び、適切な量を使用できる。 2 取扱い表示を参考にして、洗濯を工夫できる。
4 衣服の収納・保管	1 アイロン温度を適切に設定し、安全に使う。 2 衣服を適切に収納・保管できる。
5 衣服の補修	1 傷み具合に合わせた方法で補修ができる。
3 布を用いた物の製作	1 自分や家族の生活を豊かにするものを考える。 2 製作に必要な材料・用具、目的に合った縫い方などを知る。
1 製作しよう	
D 身近な消費生活と環境	

開隆堂	1 家庭生活と消費 1 消費生活のしくみ	1 物資とサービスを利用して生活していることを理解する。 2 消費生活がどのように成り立っているかがわかる。
	2 商品の選択と購入 1 商品購入のプロセス	1 必要なもの（ニーズ）とほしいもの（ウォンツ）のちがいや、商品購入のプロセスを理解する。
	2 生活情報の活用	1 商品を購入したり利用する時の生活情報の収集や活用のしかたを理解する。
	3 購入方法と支払い方法	1 店舗販売と無店舗販売それぞれの特徴を理解する。 2 即時払い、前払い、後払いの特徴がわかる。
	3 よりよい消費生活のために 1 契約と消費生活のトラブル	1 契約について理解する。 2 消費生活におけるトラブルについて理解し、その予防方法、対処方法がわかる。
	2 消費者を支えるしくみ	1 消費者を支える法律・制度・機関の必要性が理解できる。 2 クーリング・オフの方法がわかる。
	3 消費者の権利と責任	1 基本的な消費者の権利と責任について理解する。
	4 環境に配慮した消費生活 1 自ら取り組むエコ生活	1 生活における環境負荷を理解し、自らできる対策に主体的に取り組める。
	2 地域や社会での協力	1 環境に配慮した生活スタイルを実現するために、地域や社会の取り組みを理解する。
	3 持続可能な社会	1 資源を節約し持続可能な社会に必要な生活スタイルを理解する。
	(目標の示し方)	
	○ページ上部、各題材名の横に、枠で囲んだ「学習の目標」が示されている。	
	○各題材に対して、1～2項目の目標が設定されている。	
	○「～を理解する」「～がわかる」「～ができる」の表現が多く用いられている。その他、「～に関心を持つ」「～に取り組める」などが、文末表現として用いられている。	
	○1項目の目標の中に、その時間に学習する内容が複数示されている。	

【家庭】

観点	基礎・基本の定着
視点	②伝統と文化に関する内容の記述
方法	伝統と文化に関する事例数及び具体例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>○日本各地の郷土料理の示し方について P 88～89 日本地図を地域ごとに色分けして、写真47枚掲載。 広島県は、カキの土手鍋が紹介されている。</p> <p>○食文化について P 86 【資料】全国各地の雑煮を紹介（写真4枚掲載） 絵を用いて、春夏秋冬の行事食の例を掲載。 P 87 「行事食を作ろう」としてばらずしの実習例が示されている。</p> <p>○地産地消について P 84 地域の食材調べとして広島市の広島育ちマークが示されている。 P 85 【資料】「地域の伝統野菜」では、日本地図に番号①～⑬があり、写真で13種類の伝統野菜が示されている。</p> <p>○伝統と文化に関する内容には、「伝統文化」のマークを付けて示されている。 【「伝統文化マーク」を付けて示されているもの】 食P 23 【図1】食事の役割「文化を伝える」 食P 41 【資料】ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」（箸の持ち方と使い方の図） 食P 57 だし汁の作り方（混合だし煮干しだしの写真つきレシピ） 食P 85 【資料】地域の伝統野菜（写真13枚） 食P 86 【資料】全国各地の雑煮の例（写真4枚） 食P 87 行事食を作ろう（酢飯レシピ） 食P 88～89 【資料】日本各地の郷土料理（写真47枚） 衣P 108 【資料】和服の文化に触れよう（写真・図） 衣P 109 【資料】浴衣を着てみよう（浴衣の着方の図・和服のたたみ方の図） 衣P 110 【資料】地域に伝わる衣の文化の例（織物・染物の写真15枚） 衣P 111 【資料】日本の文様（図9つ）備後緋生産者 芝吹郁栄さん紹介 【調べてみよう】和服の文化（神奈川県横浜市 シルク博物館の紹介） 住P 132 日本の住まいと住まい方（和室の写真） 和式、洋式と和洋折衷の住まい方の例が、写真3枚で示されている。 い草・畳表生産者 下永辰也さん紹介 住P 133 【資料】日本各地の住まいの例（写真7枚） 【資料】住まいは地域の風景をつくる（写真2枚） 住P 149 【資料】気候風土に合わせた住まい「風：日本家屋の特徴」（写真あり） 衣P 161 ミシン縫いの実習例「あずま袋」（図あり） 衣P 250 【資料】江戸時代と循環型社会「着物のリサイクル」（図あり） 食P 257 生活の課題と実践「日本の食文化を追求しよう～我が家のお雑煮～」</p>

東書	<p>ひとくちQ&A 伝統文化に興味をもちながら学習が進められるようになっている。</p> <p>食P23～24 おせち料理</p> <p>衣P109～110 着物のたたみ方が語源となっている言葉</p> <p>衣P111～112 京都の伝統工芸「西陣織」</p> <p>衣P123～124 アイロンの昔の名称</p> <p>衣P125～126 「たなばた」の言葉の由来</p> <p>住P133～134 「徒然草」で日本の住まいについて触れた一節</p> <p>住P139～140 日本古来の耐震構造</p> <p>衣P153～154 風呂敷の使い方</p> <p>衣P203～210 江戸時代の絵本作家</p> <p>生活P211～212 伝統的な折り紙</p> <p>食P257～258 雑煮の起源</p>
教図	<p>○日本各地の郷土料理の示し方について</p> <p>P136～137 都道府県別に番号をふり、写真47枚とその郷土料理の説明が示されている。</p> <p>広島県については、かき料理が示されている。</p> <p>○食文化について</p> <p>P138 【実習】うどんをつくってみよう</p> <p>写真を用いて、基本のうどん作りの紹介が示されている。</p> <p>P139 日本各地のうどんについて、写真5枚を用いて紹介されている。</p> <p>○地産地消について</p> <p>P135 食料自給率、フードマイレージとからめて地産地消について記述されている。</p> <p>各地の伝統野菜についての記述はない。</p> <p>○伝統文化を示すマークは付いていない。</p> <p>【伝統文化に関わる記述】</p> <p>食P90 【コラム】バランスのとれた食事献立例（日本型食生活）図あり</p> <p>食P112 図5 もりつけ・配膳・食事のマナー～おいしく食べるために～ （和食の配膳図・食事のマナー）</p> <p>食P117 【参考】すし飯とそのアレンジ（写真あり）</p> <p>食P130 汁物の調理【参考】和風だしの取り方（写真あり）</p> <p>食P134 【参考】和食が無形文化遺産に（紹介）</p> <p>食P136～137 図8 全国各地のおもな郷土料理（写真47枚）</p> <p>食P139 【参考】日本各地のうどん（写真5枚）</p> <p>食P140～141 お正月のお雑煮をつくってみよう、</p> <p>【参考】日本全国のお雑煮マップ（写真2枚）</p> <p>【発展】味といっしょに楽しもう～地域の伝統的な器～</p> <p>住P150～151 和室の特徴</p> <p>日本の伝統的な住まいの各部分の名称説明が、写真4枚と図で示されている。</p>

教図	<p>住P152 図2 日本のいろいろな地域の住まいの例について、4枚の写真と説明で示されている。</p> <p>住P153 【発展】世界各地の住まいの例について、4枚の写真と説明で示されている。</p> <p>衣P181 図5 身近な和服を見てみよう (図あり)</p> <p>衣P182~183 【参考】ゆかたの部分名称を確認しよう (図あり) 【参考】ゆかたをたたんでみよう (図あり) 【実習】ゆかたを自分で着てみよう (図あり)</p> <p>衣P210 作ってみよう「あずま袋」(縫い方の図・説明あり)</p>
開隆堂	<p>○日本各地の郷土料理の示し方について P132~133 日本地図に番号を付け、写真37枚掲載。 広島県は、牡蠣の土手鍋が紹介されている。</p> <p>○食文化について P131 手打ちうどんの作り方が示されている。 小麦粉を使った各地の郷土料理が写真6枚を用いて示されている。 P134~135 春夏秋冬の行事食として、正月のおせちと雑煮など、写真と説明で示されている。</p> <p>○地産地消について P138 栃木県の米栽培を事例として、気候を生かした地産地消の紹介。 「各地の伝統野菜」については、野菜の調理の中の「各地域で生産されている野菜などの利用」に名前を21種類、裏表紙に写真で19種類の野菜が示され、広島菜が紹介されている。</p> <p>○伝統と文化に関する内容には、「伝統文化」のマークを付けて示されている。 【「伝統文化マーク」を付けて示されているもの】</p> <p>幼P36~40 伝承遊びと子どもたち (でんでんたいこ・お手玉・こま・福笑い・缶ぽっくり・折り紙など:写真あり)</p> <p>食P83 日本の食文化を支える大豆 (みそ・しょうゆ)</p> <p>食P98 日本料理の基本マナー (箸の取り方・箸の持ち方)</p> <p>食P99 【発展】だし汁 うま味の食文化 (こんぶとかつおぶしのだし汁の取り方:写真あり)</p> <p>食P128 【探究】おやつやデザートをつくろう (いもち・わらびもちのレシピ)</p> <p>食P130 地域の食材と郷土料理 郷土料理の写真 (6枚)</p> <p>食P131 小麦粉を使った各地の郷土料理 (写真6枚) 手打ちうどんの作り方</p> <p>食P132~133 【探究】日本各地の郷土料理 (写真37枚)</p> <p>食P134 受け継がれる食文化「行事食」 【参考】「正月の行事食～おせちと雑煮～」(写真あり)</p> <p>食P135 【探究】和食 日本人の伝統的な食文化 (季節ごとの写真あり) 料理人 村田吉弘さんの紹介</p> <p>住P149 日本の特徴ある住まいを見てみよう 日本各地の住まい例が、日本地図に番号を振り分け、都道府県別に写真13枚を用いて示されている。</p>

開隆堂	<p>気候風土と住まいの外観 (写真5枚) 家の仕事と住まいの外観 (写真3枚) 町並みと住まいの外観 (写真5枚)</p> <p>住P153 住まいの工夫 和風の住まい 和室, 洋室の住まい方の工夫の例が, 写真2枚で示されている。</p> <p>衣P170 衣服のはたらき 日本らしさ (着物の写真あり)</p> <p>衣P172~173 衣服の構成 「立体構成と平面構成」「伝統に息づく和服の文化」 ゆかたを着てみよう (浴衣の着方・たたみ方の図あり)</p> <p>食P253 生活の課題と実践「おせち料理を研究する」</p> <p>衣P201 文様の例 (手ぬぐいや風呂敷の伝統的な柄など, 3パターン紹介あり)</p> <p>衣P255 生活の課題と実践「和装のTPOを調べる」 「草木染に挑戦～個性を出せるエコバック」</p> <p>生活P271, 272, 口絵 伝統文化を受け継ぎ, 生活に生かす (各地の伝統工芸品などの写真47枚)</p>
-----	--

【家庭】

観点	基礎・基本の定着
視点	③環境の保全に関する内容の記述
方法	循環型社会に関する事例数及び具体例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>○巻頭に「持続可能な社会を目指して」 P2～3 が見開きページで示されている。</p> <p>○P120に「洗剤の濃度と汚れ落ちの割合」に付いてのグラフが示され、P126に洗剤の使いすぎや、ドライクリーニングの溶剤が環境に悪い影響を与えることが本文に示されている。</p> <p>○環境への配慮を「環境」マークを付けて示されている。</p> <p>内容A マーク数(0)</p> <p>内容B マーク数(13)</p> <p>内容C衣 マーク数(3)</p> <p>内容C住 マーク数(2)</p> <p>内容D マーク数(2)</p> <p>生活の課題と実践 マーク数(1)</p> <p>内容B 私たちの食生活</p> <p>P44「食品の選択と購入」の説明と図、イラストと写真1枚にマークが示されている。</p> <p>P50～51「調理実習の手順」の説明と図にマークが示されている。</p> <p>P56「基礎技能：後かたづけをする」の説明とイラストにマークが示されている。</p> <p>P80～81「実習例：エコクッキングに挑戦しようー材料を無駄なく使う工夫例ー」のレシピ(ドライカレー、青菜のソフトふりかけ、昆布とかつお節のソフトふりかけ)にマークが示されている。</p> <p>P90「よりよい生活を目指して」の内容にマークが示されている。</p> <p>P92「食品の輸送とエネルギー」「食生活とごみ」にマークが示されている。</p> <p>P93<資料>「食生活を取り巻く問題を解決するための取り組み」の説明と図(4)、写真2枚にマークが示されている。</p> <p>内容C 私たちの衣生活と住生活</p> <p>P113「図1 衣服計画の立て方：衣服の活用、衣服の入手」の説明とイラストにマークが示されている。</p> <p>P126～127「よりよい衣生活を目指して」の内容にマークが示されている。</p> <p><資料：環境に配慮した着方の工夫>、</p> <p><資料：環境に配慮した繊維></p> <p>P146～147「よりよい住生活を目指して」の内容にマークが示されている。</p> <p><資料：緑のカーテン>説明と写真3枚が示されている。</p> <p>P148～149<資料：気候風土に合わせた住まい>「風：自然の風を通す」にマークが示されている。</p> <p>内容D 私たちの消費生活と環境</p> <p>P242～247「環境に配慮した消費生活」の内容にマークが示されている。</p> <p><資料：私たちにもできる省エネルギー>でCO2削減や節電、節水について図や表を使って説明している。</p>

<p>東書</p>	<p><図3 循環型社会を推進するための消費者の行動>の説明で「リユース食器」「リユース瓶」の写真が示されている。</p> <p><資料：環境に関する表示やマーク>について、16種類のマークと説明が示されている。</p> <p>P250<資料：江戸時代と循環型社会>についての説明とイラストにマークが示されている。</p> <p>選択：生活の課題と実践</p> <p>P258「実践例③：着なくなった衣服をリフォームしよう！-お手軽ベスト-」のレポートにマークが示されている。</p> <p>○循環型社会に関する内容</p> <p>Dの内容で、3Rと消費者の態度としてのリフューズが示されている。また、「循環型社会を推進するための消費者の行動」が循環の様子が分かる図で示されている。その図の中に「リユース食器」「リユース瓶」の写真が掲載され、4Rや5Rについても記述されている。さらに、Cの衣の内容でも3Rの循環が分かる図が示されたり、江戸時代の着物のリサイクルなどについて示されたりしている。</p>
<p>教図</p>	<p>○持続可能な社会についてまとめて記載されているページはない。</p> <p>○P193「洗剤の働き」の中で、環境負荷を考えた使用量の目安について、文章で示されている。</p> <p>○環境への配慮を「環境」マークで示されている。</p> <p>内容A マーク数(0)</p> <p>内容B マーク数(4)</p> <p>内容C衣 マーク数(6)</p> <p>内容C住 マーク数(2)</p> <p>内容D マーク数(0)</p> <p>生活の課題と実践 マーク数(0)</p> <p>内容B 食生活と自立</p> <p>P95「調理の計画と食品の選択」についての説明にマークが示されている。<マイバック>、</p> <p>P97「図5 生鮮食品の旬」の<きゅうり1本(100g)あたりの生産投入エネルギー量>にマークが示されている。</p> <p>P113「環境に配慮した調理実習をしよう」の説明にマークが示されている。</p> <p>P130<参考：和風だしのとり方>の昆布とかつお節のつくだ煮のレシピにマークが示されている。</p> <p>内容C 衣生活・住生活と自立</p> <p>P169<実習：住まいの手入れを安全に行うために>の「トイレ用洗剤の表示例」の説明と写真にマークが示されている。</p> <p>P170~171<図1.3 快適な室内環境のための工夫>の説明とイラストにマークが示されている。</p> <p>P185「図6 既製服の選び方」の説明とイラストにマークが示されている。</p> <p>P190「エコロジーな繊維製品」の説明と写真4枚にマークが示されている。</p> <p>P193「洗剤の働き」の説明と図にマークが示されている。</p>

<p>教図</p>	<p>P195<実習：衣服の補修をする>の説明や図，写真10枚にマークが示されている。 P.199「衣服の処分：図14衣服はどこへ？」の説明や図，写真にマークが示されている。 P.220<やってみよう リメイクコンテスト>の説明とイラストにマークが示されている。</p> <p>○循環型社会に関する内容 Dの内容で，3Rの記述に加え，リデュースとリユースの2Rを優先的に行うことの大切さが示されている。「3Rの実践」がイラストと例で示されており，「もったいない」という言葉の紹介がある。Cの衣の内容でも「衣服の処分」として，3Rについての説明が示されている。</p> <p>○マークが付けられていないもの P.258～269に「家庭生活と環境」の内容が12P設けている。 P.259「夜の地球の画像」を写真2枚で示されている。 P.264～267「持続可能な社会に向けて」3Rの実践，省エネのためにできること，についての説明や図，写真3枚が示されている。 P.268～269<実習：自分らしいエコな活動を実践しよう・広げよう>について，説明やイラスト，写真4枚で示されている。口絵9～10「暮らしの中のマーク」環境に関する表示やマークについて21種類示されている。</p>
<p>開隆堂</p>	<p>○ 巻頭及び内容ごとに，「持続可能な社会をつくる」について，見開きページで示されている。Dの内容については，5ページにまとめて示されている。 P.6～7 「人」の視点と「環境」の視点で持続可能な社会についてイラストで示している。 P.54～55 「世代を超えた人びとと交流して」<世代間の交流，ワーク・ライフ・バランス，自然や伝統文化との共存>についての説明とマーク，写真6枚が示されている。 P.136～139 「食生活と環境とのかかわり」<食料生産と輸送，生産者と消費者の協力，食品ロス，日本の食料自給率，地域の気候を生かして地産地消に取り組む，世界中の人の視点から食料を考える>についての説明と図(6)，写真10枚が示されている。 P.164～165 「これからの住生活と環境」<これからの住生活と環境：ゼロエネルギー住宅，日本の伝統的民家，地球景観>についての説明と図，写真5枚が示されている。 P.206～207 「環境に配慮した衣生活」<環境に配慮した衣生活：衣服のリサイクル，衣服と省エネルギー，環境に配慮した繊維>について説明やイラスト，写真8枚で示されている。 P.240～244 「持続可能な社会」についての内容を5P設けている。</p> <p>○P.183 「洗剤の種類と量」について，「洗剤の量と汚れ落ち，再付着の関係」のグラフと，環境との関わりについての文が示されている。</p> <p>○ 消費生活や環境資源・エネルギーなどに配慮する内容について「消費・環境」マークで示されている。</p>

開隆堂

内容 A マーク数 (1)

内容 B マーク数 (6)

内容 C 衣 マーク数 (1)

内容 C 住 マーク数 (0)

内容 D マーク数 (0)

生活の課題と実践 マーク数 (1)

手を使ってやってみよう マーク数 (1)

内容 A 家族・家庭と子どもの成長

P36<参考:おもちゃの選び方>の説明と図にマークが示されている。

内容 B 食生活と自立

P88「安全と品質に関する食品表示」について説明している3表にマークが示されている。

P90「食品の選択と購入」についての説明にマークが示されている。

P91<参考:りんごジャム>の説明やレシピ, 写真にマークが示されている。

P92~93「食品の安全と情報」の内容にマークが示されている。

P94~95「環境に配慮した調理(エコクッキング)」の説明や写真にマークが示されている。

P99<発展:「おいしさ」とは>だし汁をとった後の昆布とかつおぶしのつくだ煮にマークが示されている。

内容 C 衣生活・住生活と自立

P174<課題:既製服選び>の説明にマークが示されている。

生活の課題と実践

P256~257「安全と省資源・省エネルギーも考えた課題」についての課題例1~8にマークが示されている。

P259 編んでみよう-指編みのアクリルたわし」にマークが示されている。

○循環型社会に関する内容

Dの内容で, 考え方の基となる法律についても紹介し, 3Rに加え, 4Rや5Rへの広がりについて記述されている。Cの衣の内容でも「衣服のリサイクル」について, 3R, 4Rが示され, 消費に関わる3R, 5Rの図と同じものが使用されている。さらに, 「もったいない」という言葉についての説明や, 社会での取組, 江戸時代の循環型社会について示されている。

○マークが付けられていないもの

P222<探究:暮らしの中のマークを探してみよう>の環境マークの説明が7種類, マークが11種類示されている。

P236~244「環境に配慮した消費生活」についての内容が9P設けている。

P240 <夜の電気使用の衛星写真>

P242<探究:もったいない>について, 説明や図, イラスト, 写真で示されている。

P243 菜の花プロジェクト:江戸の循環型社会

【家庭】

観点	基礎・基本の定着
視点	④基礎的・基本的な知識及び技術を習得するための工夫
方法	生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するための記述の工夫

発行者	調査・研究内容
東書	<p>○キーワードになる言葉が太字で示されている。</p> <p>内容B 私たちの食生活</p> <p>○食生活の内容が系統的に学習できるように、食生活の振り返り、栄養、献立、調理、地域の食文化の流れで構成している。</p> <p>P23「食事の役割について考えよう」の内容に<資料：朝食を食べよう>について説明と図が示されている。</p> <p>P25「健康に良い食習慣」の内容に<資料：食生活指針>について説明が示されている。</p> <p>P27「栄養素の種類と働き」の内容に<資料：1 kcal のエネルギー>について説明と図が示されている。</p> <p>P29「中学生に必要な栄養素」の内容に<資料：スポーツと栄養>について説明と図が示されている。</p> <p>P33～34「6つの食品群と食品群別摂取量の目安」の中に、食品写真の種類が122種類示されている。2群については写真と摂り方の例（数値）がリンクしているが実生活において1回で摂取する概量とは合わない。他群の食品写真に数値がない。大根、かぶ、ねぎは4群に示され、葉の部分のみ点線で囲み「この部分は3群」と示されている。</p> <p>P35「1日に必要な食品の種類と概量の例」で1～6群の1人1日分が写真7枚で示されている。また、一日分の食事の例が写真3枚で記載されている。</p> <p>P36～37<資料：手ばかり・目ばかり>について食品の実物大写真で3群4種類、4群8種類、5群については説明や5種類のイラストと写真で示されている。</p> <p>P38～39 献立作成で36種類の料理が写真で示されている。</p> <p>P40 献立作成のチェックで食品群の振り返りができる。</p> <p>P41<資料：食事バランスガイド>について、説明と図で示されている。</p> <p>P46～47<資料：食品の表示やマーク>について、図表やマーク4種、写真5枚で紹介されている。</p> <p>P52～57「基礎技能」について、写真50枚や図で示されている。<計量写真10枚><野菜の洗い方写真3枚><包丁の使い方・種類写真4枚><切り方：8種（写真15枚）><加熱の種類写真4枚><火加減写真3枚><盛りつけ写真4枚><だし汁の作り方写真7枚></p> <p>P60～77<実習例の調理手順></p> <p>P60～61 豚肉の生姜焼き、P62～63 ハンバーグ、P68～69 ムニエル、P70～71 鯖のみそ煮、P76～77 肉じゃがの組み合わせ調理では下記のように示されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<1下ごしらえ～6盛りつけ>で統一されている。 ・献立で調理する場合の手順例がある。 ・豚肉の生姜焼き、ホワイトシチュー、いわしの蒲焼き、つみれで小麦粉を使用 <p>P96～99<資料：食品成分表></p>

東書	<p>内容C 私たちの衣生活と住生活 P120～125「基礎技能」について説明や写真39枚で示されている。</p> <p>(小学校との関連) ○小学校との関連については、「小学校」マークを付けて示されている。 下線部については、小学校の学習内容が分かるように、写真やイラスト等を使って示されている。</p> <p>P22「食事の役割」 P57 具だくさんのみそ汁：基礎技能を生かしてつくってみよう「みそ汁の調理」 P104「<u>衣服の保健衛生上や生活活動上の働き</u>」 P120「<u>手洗いの方法</u>」 P124～125「<u>玉結び・玉どめ・ボタン付け</u>」について、説明と写真15枚で示されている。</p> <p>P142「暑さ・寒さ、通風・換気、採光」：「健康で心地よい住まい」 P146「整理・整頓」 P152「生活に役立つ物作り」：「生活を豊かにする工夫」 P179「家庭の仕事」：「家庭の仕事と私たち」 P226「物や金銭の大切さ、計画的な使い方」：「中学生の消費生活」</p>
教図	<p>○ キーワードになる言葉が太字で示されている。</p> <p>内容A 家族・家庭と子どもの成長 P30～31 生まれたばかりの赤ちゃんの手形と足形，1歳6ヶ月の幼児の手形，3歳11ヶ月の幼児の手形が実物大で示されている。</p> <p>内容B 食生活と自立 P72～73「食習慣が心身の健康に与える影響」について、イラストや説明，図で示されている。</p> <p>P80～82「6つの基礎食品と食品群別摂取量のめやす」の中に、食品写真130種類示されている。全ての食品について、写真及び写真と図を併用し、概量と数値が示されており、一目で概量が分かるようになっている。大根、かぶ、ねぎについては3群と4群にわけられている。「6つの基礎食品群と食品群別摂取量のめやす」には、6色に色分けしたさいころの目の図が食品群ごとに示され、その図が、食品成分表や調理実習の材料にも示されている。一日に必要な概量の写真は示されていないが、ある休日の献立写真の概量と比較できるように示されている。手ばかりは示されていない。</p> <p>P83～85の食品成分表で、食品群を6食に色分けしたさいころの目の図で示されている。</p> <p>P90<コラム：バランスのとれた食事献立例>日本型食生活についての説明とイラストが示されている。</p> <p>P91 献立作成の料理例として写真で55種類示されている。</p> <p>P92「ある休日の食事献立」で、1日の献立写真が5枚示されている。</p> <p>P93「献立に使われている食品を6つの食品群に分けてみる」では1食分ずつ食品群に分類して食品の種類と数値を示している。</p> <p>P95「生鮮食品の鮮度の見分け方」について説明と11種類の食品写真で示されている。</p>

<p>教図</p>	<p>P97「生鮮食品の旬」について29種類の食品が写真で示されている。 P102「調理器具」について44種類の写真で示されている。 P106～109 包丁の使い方, <切り方16種類:実物大18種類(17枚の写真)>, 計量, 火加減で写真40枚で示されている。 P110～111 肉, 魚, 野菜の調理性について, 説明やイラスト, 写真22種類で示されている。</p> <p>(小学校との関連) ○小学校との関連については, 「復習」マークを付けて示されている。全てにおいて小学校で学習した内容が写真やイラスト等を使って1～2ページ分で示されている。 P116 炊飯の基礎 P194～195「衣服の補修をする」糸通し・玉結び・玉どめ・ボタンつけ・並縫い・本返し縫い・半返し縫いについて, 説明と図, 写真3枚で示されている。 P201「おもな裁縫用具類」について26種類の写真で示されている。 P206「安全に作るために」裁ちばさみの使い方・針の扱い方・その他の注意点について説明とイラストで示されている。 P208～209「ミシンの使い方」について説明とイラストで示されている。</p>
<p>開隆堂</p>	<p>○ キーワードになる言葉を太字で示されている。 ○ 科学的な視点で「原理」がわかるように説明や図, イラスト, 写真で示されている。</p> <p>内容B 食生活と自立 P65<参考:食事と健康>について説明や図, イラストで示している。 P72～74「食品と栄養素の関係・食品の概量と食品群別摂取量のめやす」について, 説明や写真と図表で一覧になっている。全ての食品について, 写真及び写真と図を併用し, 概量と数値が示されており, 一目で概量が分かるようになっている。<食品写真61種類>大根, ねぎについては, 3群と4群に分けられている。 P75～77 1～5群の「実物大の食品の例」が食品写真23種と概量(数値)とともに示されている。 P78「献立の立て方」料理写真が17種類示されている。 P79<参考:日本型食生活>について, 説明と食事バランスの図が示されている。 P80～81<探究:1日にとりたい食品と分量(例)>食品群別摂取量のめやすの写真12枚と概量(数値)を和食中心・洋食中心に分類して示されている。また, それぞれの材料による献立写真が6枚示されている。 P82～83「食品が食卓にのぼるまで」生産から消費の流れについて説明やイラスト, 13枚の写真と11種類の食品写真で示されている。 P86, 88～89 食品の表示が写真や図, 表でまとめられている P96～97「調理の基本」火加減の写真3枚, 計量, 手ばかりの写真5枚, 切り方<16種類>の写真, 包丁の使い方の写真6種類示されている。 P102～103「肉の調理」調理のポイント, や調理上の性質について説明に色を付けてまとめている。部位や産地について, 説明や図で示されている。実験を写真5枚で示している。 P110～111「魚の調理」調理のポイントや調理上の性質について説明に色を付けてまとめている。新鮮な魚の選び方や旬, 産地について図や地図で示されている。実験について5種類の写真と図で示されている。</p>

開隆堂	<p>P118～119「野菜の調理」調理のポイントや調理状の性質について説明に色を付けてまとめている。新鮮な野菜の選び方や旬，産地について16種類の写真と図で示されている。実験について7種類の写真で示されている。</p> <p>P142～145<資料：日本食品成分表 2010> (小学校との関連)</p> <p>○小学校との関連についてのマークは示されていない。</p> <p>P72～73 五大栄養素の働きが示されている。</p> <p>P186～188「補修の基礎技能 (小学校の学習をふり返る)」玉結び・玉どめ・ボタンつけ・なみ縫い・本返し縫い・半返し縫い・かがり縫いについて，ページ下1/3を使って3ページにわたり，説明と図，18枚の写真で示されている。</p> <p>P190「製作しよう」課題「小学校のふり返り」小学校の学習をふり返って，生活の中で活用されている，布を使った物にはどのようなものがあるか，話し合う。</p> <p>各ページの下に，関連する豆知識を記載。 右上にミニ写真</p> <p>【使用実績に関すること】</p> <p>P72～74では，五大栄養素とそのはたらき，6つの基礎食品群と食品群別摂取量のめやす，1回に食べやすい量などが1ページの見開き，写真付きで示されているため，食品と栄養素の関係を関連付けて学習することができた。</p>
-----	--

【家庭】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	各題材の導入等の扱い及び興味・関心を高めるための記述の仕方と具体例

発行者	調査・研究内容		
東書	<p>題材名</p> <p>1 編私たちの食生活</p> <p>1 章食生活と栄養</p> <p>1 食事の役割について考えよう</p>	<p>導入の扱い</p> <p>よりよい食生活への流れ</p> <p>この編で学ぶこと</p> <p>小学校で学んだこと (色枠)</p> <p>目標が書かれている</p> <p>考えてみよう (色枠)</p>	<p>記述の仕方と具体例</p> <p>半ページの朝食の食卓のイメージ写真があり、その左下から右上にかけて、「生産・加工」「流通・輸送」「選択・購入」「調理」「食事」「よりよい食生活」と流れが各1～3枚の写真付きで書かれている。</p> <p>1章～3章で学ぶことが、写真と言葉で書かれている。小学校で習ったことが箇条書きで6つ書かれている。</p> <p>チェック欄付き</p> <p>「私たちはなぜ食事をするのでしょうか。食事の役割について考えましょう。」(イラストでヒントが書かれている)</p>
	<p>2 編私たちの衣生活と住生活</p> <p>1 章衣生活と自立</p> <p>1 衣服の働きを考えよう</p>	<p>1章～3章で学習すること</p> <p>この編で学ぶこと (色枠)</p> <p>小学校で学んだこと (色枠)</p> <p>自立した衣生活のために</p> <p>衣生活の流れが書いてある。</p> <p>目標が書かれている</p> <p>考えてみよう (色枠)</p>	<p>各章5枚以上のイラストで学習することが示されている。</p> <p>1章～3章で学ぶことが、写真と言葉で書かれている。小学校で習ったことが5つ書かれている。</p> <p>衣生活の説明とこれから学習することが書かれている。計画・入手・着用・手入れ・再使用・処分・生産・流通・販売・入手の流れがイラストと各2～7の項目で書かれている。</p> <p>チェック欄付き</p> <p>「学校などで、制服を着る理由について考えましょう。」</p>

東書	<p>2章住生活と自立 1 住まいの役割と 住まい方を考えよう</p>	<p>目標が書かれている 考えてみよう (色枠)</p>	<p>(イラストでヒントが書か れている)</p> <p>チェック欄付き 「あなたは、家に帰った時、 どのような気持ちになるか、 考えましょう。」(ヒントが書 かれている)</p>
	<p>3編私たちの成長と 家族・地域</p> <p>1章家族・家庭と地域 1 家庭や家族の機 能について考えよう</p>	<p>時間の流れと関わる人々 が書かれている</p> <p>この編で学ぶこと (色枠)</p> <p>小学校で学んだこと (色 枠)</p> <p>目標が書かれている やってみよう (色枠)</p>	<p>乳児期・幼児期・児童期・中 学生・未来の自分と関わる 人々がイラストや写真で説 明されている。</p> <p>1章～3章で学ぶことが、写 真と言葉で書かれている。 小学校で習ったことが箇条 書きで6つ書かれている。</p> <p>チェック欄付き 「家庭や家族という言葉か らイメージすることを挙げ ましょう」</p>
	<p>4編私たちの消費生 活と環境</p> <p>1章私たちの消費生 活 1 消費者としての 自覚を持とう</p>	<p>資源・エネルギーが最終処 分場に行く流れが書かれ ている</p> <p>この編で学ぶこと (色枠)</p> <p>小学校で学んだこと (色 枠)</p> <p>目標が書かれている やってみよう (色枠)</p>	<p>写真とイラストで流れが描 かれている。</p> <p>1章～3章で学ぶことが、写 真と言葉で書かれている。 小学校で習ったことが箇条 書きで3つ書かれている。</p> <p>チェック欄付き 「次のイラストを参考にし て、毎日の生活の中でお金 を支払って購入している物 を挙げましょう。」(3つのイ ラストが描かれている)</p>
	<p>・各内容の導入ページには「この編で学ぶこと」が右上に整理されている。また、学 習の方向性が分かるように、内容や流れが写真やイラスト、矢印などを使ってまと められている。</p> <p>・小題材の内容の導入には、「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」「話し 合ってみよう」など、学習の始めにできる簡単な例が、色つきの枠で囲まれ、文章 とイラスト・写真で示されている。</p>		

教図

題材名	導入の扱い	記述の仕方と具体例
<p>A 家族・家庭と子どもの成長 第1章家族と家庭生活</p> <p>1 家族のことを考えてみよう</p> <p>第2章幼児の生活と家族</p> <p>1 幼児の心身の発達</p>	<p>自立度チェック</p> <p>家族や地域についてのイラスト10種類</p> <p>あなたの成長を支える家族とのかかわり方を考えてみよう グループでの話し合いのポイント</p> <p>学習の目標が書かれている Q 物語や映画, アニメなどに登場する家族を思い浮かべてみよう。 キーワードチェック 自立度チェック</p> <p>やってみよう</p> <p>学習の目標 Q 自分が小さかったころのことを、家族や周りに人に聞いてみよう。 キーワードチェック</p>	<p>「自分のふだんの生活について、Yes No で答えてみましょう。」10項目について答える。(イラストはない)</p> <p>日常のあいさつ「いってらっしゃい」「おはよう」や「よろしくね」など話しているところのイラストが描かれている。</p> <p>「10項目を『自然にできる』『やろうと思えばできる』『できない』に分類してみましょう。」</p> <p>「意見が割れた項目は? できる項目とできない項目のちがいは何だろう? 小さいころはできていたのに、いまはできないものは?」(イラストが5つある)</p> <p>チェック欄付き</p> <p>クレヨンしんちゃん・ちびまる子ちゃん・ドラえもんなどの家族のイラスト 5単語</p> <p>「10項目幼児と地域の関わり方などを振り返り、Yes No で答えてみましょう。」(イラストなし)</p> <p>「生まれたばかりのあかちゃんの手形と足形と幼児のも集めよう。」(実物大の手形・足形)</p> <p>チェック欄付き</p> <p>「1~7の中から2~3選んで聞いてこよう。」</p> <p>6つの言葉が書かれている。</p>
<p>B 食生活と自立 第1章健康と食生活</p>	<p>自立度チェック</p>	<p>「自分のふだんの食生活について、Yes No で答えてみよう。」10項目について答える。(イ</p>

教図	1 食生活を考えよう	Q1 ごはん茶わん1杯のご飯の重さは、どのくらい？ Q2 きゅうり1本の重さはどのくらい？ Q3 卵1個のおもさはどのくらい？ 学習の目標 Q1 写真を見て、食卓を囲む人たちや料理について話してみよう キーワードチェック	ラストはない) 4択から選ぶ。(実物大の写真) チェック欄付き 大勢が食事をしている写真2枚 6単語
	C 衣生活・住生活と自立 第1章わたしたちの住生活	自立度チェック	「自分のふだんの住生活について、Yes No で答えてみよう。」 10項目について答える。(イラストはない) 4択
	第2章わたしたちの衣生活	自立度チェック	「自分のふだんの衣生活について、Yes No で答えてみよう。」 10項目について答える。(イラストはない) 4択 実物大の綿花の写真
	D 身近な消費生活と環境 第1章わたしたちの消費生活	自立度チェック ?考えよう	「自分のふだんの消費生活について、Yes No で答えてみよう。」 10項目について答える。(イラストはない) 広告のキリヌキを見ながら考えてみましょう(いろいろな色の48単語)
<ul style="list-style-type: none"> ・10の大題材のうち7か所に、「自立度チェック」として、各学習内容に関わった質問にYes・Noで答える10のチェック項目が示されている。 ・クイズや確認事項など、答えを選ぶワークシート形式の導入となっている。 ・小題材の導入には、題材に関わるQが、色つきの枠で囲まれて示されている。Qは、多様な意見が出るように「思い浮かべてみよう」「気づいたことをあげてみよう」などと発問されている。 			

題材名	導入の扱い	記述の仕方と具体例
<p>A 家族・家庭と子どもの成長 わたしの成長と家族・地域</p> <p>1 家庭のはたらき</p>	<p>これから「何を学ぶのか」と目次 わたしの成長と周囲の人びと</p> <p>ピアニスト辻井さんの話</p> <p>学習の目標 話し合ってみよう (色粹)</p>	<p>お母さんと子ども3人が折り紙をしている写真がある。左下から右上に乳児期から幼児期・児童期・中学生とななめに流れがあり、その周囲に兄弟や保育園の先生など12種類のイラストが書かれている。</p> <p>家族や先生の話が書かれている。</p> <p>チェック欄なし 家庭で行われていること調理・子育てなど6つのイラストでヒントが書かれている。</p>
<p>B 食生活と自立</p> <p>1 健康と食生活 1 食事の役割について考える</p>	<p>これから何を学ぶかと目次</p> <p>学習の目標 話し合ってみよう (色粹)</p>	<p>4人で調理実習している写真</p> <p>チェック欄なし 野口聡一さん(宇宙飛行士)の話(写真2枚)</p>
<p>C 衣生活・住生活と自立</p> <p>1 住生活の自立 日本の特徴ある住まいを見てみよう 1 住まいのはたらき</p> <p>2 衣生活と自立</p> <p>1 日常着の活用 自分らしくコーディネート</p>	<p>何を学ぶかと目次</p> <p>何を学ぶかと目次</p> <p>学習の目標 考えてみよう (色粹)</p> <p>何を学ぶかと目次 「計画的な衣生活」</p> <p>学習の目標 話し合ってみよう (色粹)</p>	<p>中学生の男女が庭先で話している写真 富士山と住宅街の写真 日本の特徴ある住まいの写真13枚</p> <p>チェック欄なし イラストで安全で快適な生活を送るヒントが書かれている。</p> <p>イラストで点検・入手・製作・処分・再利用・着用・手入れ・収納を一つの輪の中で示している。</p> <p>チェック欄なし 服装を決める時、気をつけることを4人の写真をヒントに考える。</p>

開隆堂

開隆堂	D身近な消費生活と環境	何を学ぶかと目次	一つの机を6人が囲んで広告やカタログを見ながら楽しく話し合っている写真 チェック欄なし
	1 家庭生活と消費 消費生活のしくみ	学習の目標 話し合ってみよう（色枠）	生活を思い出し、何を買ったのか思い出すように1日の生活を7つのイラストで書いている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 4つの内容ごとの導入のページには、学習内容がイメージできるような、生徒の活動の様子の写真が見開き写真で示されている。 ・ 学習の流れがわかるように、大題材名と合わせて四角で囲み、小題材のページと共に示されている。ここで何を学ぶのかわかりやすい。 ・ 小題材の導入には、「話し合ってみよう」「考えてみよう」「やってみよう」などが色つき枠で囲まれ、文章とイラスト・写真で示されている。 			

【家庭】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥実践的・体験的な学習を実施するための工夫
方法	実践的・体験的な学習の具体例

発行者	調査・研究内容	
東書	題材名	実践的・体験的な学習の具体例
	基礎技能	具だくさんみそ汁
	B肉の調理を工夫しよう (12種類)	豚肉のしょうが焼き・(ポテトサラダ・キャベツと油揚げのみそ汁)・ハンバーグ・(ブロッコリーのツナマヨソース)・ミネストローネ・ホワイトシチュー・スパゲッティミートソース・アスパラガスの肉巻き・チキンソテー・焼きぎょうざ・ホイコーロー
	B魚の調理を工夫しよう (12種類)	さけのムニエル・(温野菜サラダ・コーンクリームスープ)・さばのみそ煮・(きゅうりとわかめの酢の物・かきたま汁)・魚の煮付け・いわしのかば焼き・魚の鍋照り焼き・さけのホイバター焼き・白身魚の中華風あんかけ・いわしのつみれ汁
	B野菜の調理を工夫しよう (11種類)	肉じゃが・青菜のごまあえ・きのこ汁・とん汁・こまつなの変わり浸し・がめ煮・ラタトゥイユ・れんこんのきんぴら・なすとピーマンの鍋しぎ・エコクッキングに挑戦→青菜のソフトふりかけ・昆布とかつお節のソフトふりかけ
	Bお弁当作りに挑戦しよう	おにぎり弁当 (おにぎり・つくね)・サンドイッチ弁当 (野菜と卵のサンドイッチ・ロールサンドイッチ・ピカタ・フルーツ)・みんなが作った弁当
	B行事食を作ろう	ばらずし (酢飯・野菜の甘酢づけ・干しいたけとかんぴょうの煮物・錦糸卵)
	C衣服の手入れ	実習例 ティッシュボックスカバー
	C住まいの安全	家庭内事故対策
	C災害に備えた住まい方	もしも地震が起こったら (自宅にいるとき・事前対策) 防災の視点からのまち歩き (危険場所確認・まち歩き)
	C健康で快適な室内環境	CO2濃度 音の聞こえ調べ
	C生活を豊かにするために (作品例 12種類)	マルチバック・トートバック・ファイルカバー・ブックカバー・ウォールポケット・防災リュック・ハーフパンツ・箸袋・ランチョンマット・弁当袋・ファスナーポーチ
	A家庭生活と地域との関わり	地域でできることを考えよう
A幼児の生活と遊びを知ろう	幼児の観察	

東書	A 幼児のおもちゃ (4種類)	フェルトサイコロ・もこもこびつくり箱・六角返し・木の実や草のおもちゃ
	A 幼児のおやつ (6種類)	やきそば・ミニおにぎり・ピザトースト・クラッシュゼリー・パンケーキ・スイートポテト
	A 幼児と触れ合おう	幼児の施設へ行ってみよう・中学校へようこそ・幼児の生活を見てみよう
	A 子どもにとっての家族	家族の立場で考えよう
	A 中学生にとっての家族	立場を変えて考えよう 演じて考えようロールプレイング 地域の一員として考えよう
	D 消費者トラブル	あなたならどうする
	D 環境に配慮	環境アクションプラン 持続可能な社会を目指して、自分や家族にできること
	生活の課題と実践の進め方	望ましい食生活・日本の食文化・衣服のリフォーム・防災マニュアル・幼児のためのおやつ・地域行事への参加
学んだことを発表しよう	お弁当コンクール・アイデアバッグコンクール	

A：おもちゃは4種類示され、具体的な作り方が書かれている。

おもちゃはテーマ別に紹介され、できあがり写真で、作り方はイラストと説明で示されている。安全面について留意点が示されている。

B：煮るか焼くか右上に示されている。

写真の横に調理手順の説明が示されている。

「お弁当作りに挑戦しよう」では、弁当の写真の横に、作り方が示されている。また、「お弁当作りのポイント」が図を使って示されている。「みんなが作った弁当」として、ネーミングを工夫したお弁当が4種類紹介されている。

衛生面における留意点が示されている。

学んだ知識や技術の成果を発表する場として、コンクールが紹介されている。

C：「ほころび直し」（手縫い）ではまつり縫いが示され、右利きと左利きの針の運び方が示されている。使用されている布がベージュで糸が赤で分かりやすいが、布の表裏は分かりにくい。

D 考えたり、見たりすることが中心となっている。

教図	題材名	実践的・体験的な学習の具体例
	A 家庭の生活を考えよう	暮らしを支える施設やサービス
	A 家族とのかかわり	家族とのかかわり方
	A 家庭と地域	地域の中で自分にできること
	A 幼児のおやつ (3種類)	フルーツ寒天ゼリー・スイートパンプキン・さつまいものジュース煮
	A 生活に役立つもの	袋・布絵本
	A 幼児のおもちゃ (7種類)	リサイクルおもちゃ・布のおもちゃ・自然素材のおもちゃ・手作りおもちゃ・手づくり絵本・ペープサート・紙しばい

教図	B主食の調理 (6種類)	おにぎり・さつまいもご飯・すし飯・カレーライス・ピザトースト・ミートソーススパゲッティ
	B主菜の調理 (8種類)	いわしのかば焼き・煮魚・ムニエル・ハンバーグステーキ・ぶた肉のしょうが焼き・八宝菜・肉じゃが・卵焼き
	B副菜の調理 (5種類)	ほうれんそうのごまあえ・生野菜サラダ・筑前煮・切干し大根のあえ物・わかめときゅうりの酢の物
	B汁物 (4種類)	わかめととうふのスープ・野菜スープ・かきたま汁・けんちん汁
	Bデザート・間食 (7種類)	蒸しパン・牛乳かん・カップケーキ・フルーツヨーグルト・大根のお焼き・みたらし団子・じゃがいものお焼き
	B地域の食材 (2種類)	うどんづくり・お雑煮づくり
	C家族の生活と住まい	空間の使い方を考えよう 身の回りの安全をチェックしてみよう
	C住まいの手入れ	住まいの手入れを安全に行う
	C衣服の着用	TPOに合わせた自分らしい服装 ゆかたを自分で着てみよう
	C衣服の手入れ (5種類)	布組織の違い 洗濯 衣服の補修 スナップが取れた時・まつり縫い・千鳥がけ・たたみ方・アイロンかけ
	Cつくってみよう (7種類)	あづま袋・ぞうきん・エプロン・アームカバー・きんちゃく袋・ペンケース・リメイク
	Dダイヤモンドランキング	「消費者市民社会」の実現のために必要なこと
	D消費者市民社会の実現	望ましい行動・企業への手紙・調査まとめ
	Dエコな活動	環境に配慮した行動・地域の活動に広げる

A：さつまいもを使ったおやつは写真で4種類紹介されている。

おもちゃは素材別に分類し、写真で紹介されている。おもちゃづくりについての留意点については、安全面については触れられていない。

B：調理実習の時間の流れは示されていない。「参考」が示されている。食材に6群が示されている。「生活の課題と実践」の紹介に、「お弁当づくり」が示されている。つめ方のポイントが図を使って示されている。調理実習の料理をもとにしたお弁当の例が写真で示されている。お弁当レポートが紹介されている。

C：「スカート、ズボンなどのすそがほつれたとき」として、まつり縫いと千鳥がけが示されている。白い布に赤い糸が使われ、糸が目立っている。布の裏は同じ色で区別しにくい。すべての手順がイラストで示されている。

アレンジ作品が写真で示されている。

D：広い視野で考える問題となっている。

開隆堂

題材名	実践的・体験的な学習の具体例
A 幼児の遊び	新聞紙を利用して
A おもちゃづくり (6種類)	おもちゃピーちゃん・マラカス・紙コプター・段ボール電車・紙パッチン・パタパタパッタン・ペットボトル, 紙, 布, 缶を使ったおもちゃ
A ふれ合い体験 (4種類)	保育所に行こう・学校に招待しよう・子育て支援センターに行こう・幼児の世界を体験しよう ふりかえりレポートを書こう ロールプレイングしよう
1 1 B 加工食品をつくらう	りんごジャム
B 食事の計画	献立を立てよう
B 肉の調理 (7種類)	しょうが焼き・(青菜のごまあえ・わかめととうふのみそ汁)・煮込みハンバーグ・(せん切り野菜のスープ)・牛丼・シチュー
B 魚の調理 (8種類)	煮魚・(とうふとみつばのすまし汁・きゅうりとわかめの酢のもの)・ムニエル・(切り身魚を使ったホイール焼き)・焼き魚・つみれ汁・かば焼き
B 野菜の調理 (5種類)	青菜の卵とじ・けんちん汁・とん汁・筑前煮・ミネストローネ
B プラス1 (12種類)	大豆とひじきの煮もの・ポトフ・かきたま汁・コンスープ・わかめスープ・かぼちやの煮物・じゃがいものサラダ・とり肉とだいこんの煮物・きんぴらごぼう・ジャーマンポテト・ピーマンのナムル・野菜のグラタン風
B 弁当をつくらう (7種類)	アスパラガスのチーズ巻・さつまいもの甘辛焼き・こんにゃくのピリ辛煮・コールスロー・たまねぎとししとうがらしのいためもの・キャベツと塩こんぶの浅づけ・にんじんのグラッセ
B 弁当をつめよう (4種類)	おにぎり弁当・エッグサンド弁当・さけの塩焼き弁当・しょうが焼き弁当
B おやつやデザートをつくらう (8種類)	いももち・牛乳かん・わらびもち・カップケーキ・プチお好み焼き・プチケーキ・プリン・スイートポテト
B 地域の食材と郷土料理	手打ちうどん
B 災害にあった時の食事は?	ツナのサラダ
C 共に住まう	家族のルール
C 家庭内の安全	高齢者や幼児を学校に迎えるための安全点検
C 災害への備え	非常用持ち出し袋に何を入れる
C 地域に配慮した住まい方	日常生活の音を測ってみよう
C 衣類の収納・保管	アイロンかけ・たたみ方

開隆堂	C衣服の補修（5種類）	スナップつけ・かぎホックつけ・ほころび直し（手縫い・ミシン縫い）・まつり縫い・奥まつり・すそあげ
	C製作しよう（9種類）	道具入れ・ウォールポケット・カフェエプロン・オリジナルの工夫（写真プリント）・ショルダーバッグ・ファイルカバー・ペットボトルホルダー・防災リュック・ハーフパンツ
	D生活情報の活用	商品広告を作ろう
	D購入方法と支払い方法	暮らしの中のマークを探そう
	D契約と消費生活のトラブル	ロールプレイング
	D消費者を支えるしくみ	クーリング・オフのはがきを書いてみよう
	D自ら取り組むエコ生活	エネルギーを実際に測ってみよう
	生活の課題と実践 （2011種類）	1日家事体験・おもちゃづくり・1日3食の食事をつくる・おせち料理・家の安全対策・収納の工夫・ファッションを調べる・リメイク・和装のTPO・バリアフリーやユニバーサルデザインを調べる・草木染エコバッグ・おもてなしの工夫・暮らしの工夫・えりの汚れ落とし・電気を使わない生活・エコクッキング・地産地消・水の節約・リフォーム・残り布の利用
	「手」を使って、やってみよう	結んでみよう・編んでみよう
	言語活動の充実のために	考えたり、判断したりする力や表現する力を身につけよう・書いて伝えよう

A：おもちゃの写真が12種類示されている。年齢別に紹介され、出来上がりは写真で、作り方例はイラストと説明で示されている。おもちゃが6種類ずつ示されている。安全面について留意点が示されている。
ふれあい体験についてのアドバイスが示されている。

B：調理実習の時間の流れが示されている。
お弁当づくりは、「献立を考えよう！」「おかずをつくろう！」「弁当をつめよう！」でそれぞれ詳しく説明され、流れもよく分かる。
学習したことが、実生活に活かしやすい工夫がされている。
「みんなの弁当」として、4種類紹介され、弁当にこめられた思いと、弁当につめられたおかずが示されている。おやつは8種類示され、バラエティに富んでいる。

C：縫い方や作り方の説明が具体的に示されている。
「まつり縫い」の布は表裏の区別がしやすいものを使用しているが、糸は白で目立たない。奥まつりが紹介されている。
「ほころび直し」は縫い目のほころび直し（手縫い）と、まつり縫い、奥まつり、すそあげが示されている。青い布に白い糸が使われている。布は、表が濃い色、裏が薄い色が使用され、白い糸が目立たない。ミシン縫いの簡単な補修の仕方が写真とイラストで紹介されている。
スナップつけは初級と上級がある。

D：実践ですぐに役立つ内容が取り上げられている。

【家庭】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑦問題解決的な学習を実施するための工夫
方法	問題解決的な学習を充実させるための学習を促す記述の工夫

発行者	調査・研究内容
東書	<p>1 ページ数 説明部分 P14～15, P251～255 (7ページ) ※P254に一覧で課題例を示している。</p> <p>2 課題例 (掲載順に) 計 14 B食 5 内2 実践例 (P256～257) C衣・住 5 内2 実践例 (P258～259) A家族・家庭 4 内2 実践例 (P260～261)</p> <p>3 問題解決的な学習の流れの表記の仕方 (6つのステップ) 巻頭で6つのステップを色別にしており、全ての題材において問題解決的な学習を行うことができるようになっている。実践例にもリンクさせて示している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①課題発見→②計画→③実践→④評価→⑤改善→⑥次の課題への取り組み (C) (P) (D) (C) (A) (C)</p> </div> <p>4 ○「考えてみよう」「生活に生かそう」のコーナーは、指導者の扱い方次第で問題解決的な学習に発展させることができる。 ○巻頭や巻末において生活の課題を解決するための説明や実践の進め方が示されている。</p>
教図	<p>1 ページ数 説明部分 P62～63 (2ページ)</p> <p>2 課題例 (掲載順に) 計 6 各内容の学習の記載後に課題を示している。</p> <p>A家族・家庭 2 (P64～67) B食 2 (P144～147) C衣・住 2 (P224～227)</p> <p>3 問題解決的な学習の流れの表記の仕方 (6つのステップ)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>① 課題を見つける→②計画を立てる→③実践する (課題の解決) →④まとめる (C) (P) (D) (D) ・発表する→⑤ふり返る→⑥次の実践へつなげる (C・A) (D)</p> </div> <p>4 ○「考えよう」「話し合おう」のコーナーは、生徒が課題を見つけるヒントになる。 ○巻頭や巻末において、問題解決的な学習を充実させるための流れは示されていない。</p>

- 1 ページ数
 一覧 P 247 (1ページ)
 説明部分 P 248～249 (2ページ)
- 2 課題例 (掲載順に) 計 28
 課題例を一覧表で示し, 課題学習の進め方の例を記載し, その後, 多種多様な課題例を示している。
- A 家族・家庭 6 (P 250～251)
- B 食 6 (P 252～253)
- C 衣・住 8 (P 254～255)
- D 消費生活・環境 8 (P 256～257)
- 3 問題解決的な学習の流れの表記の仕方 (5つのステップ)
 A～Cの学習内容を踏まえて生徒の興味・意欲にあわせて選択できるようになっている。
- ①課題を決める→②計画を立てる→③実践する→④結果をまとめる→⑤評価を
 (C) (P) (D) (C) (A)
 受けて改善する
- 4 ○ 全ての内容の各小項目に, 学習の導入として, 「考えてみよう」「話し合ってみよう」のコーナーがあり, 生徒が具体的な場面を想定して考えることから始めることができる導入課題を設けている。指導者の扱い方次第で問題解決的な学習に発展させることができる。
 ○巻頭のガイダンスと巻末の「言語活動の充実のために」において, 「生活を見つめ, 問題を見つけよう」「調べてみよう・やってみよう」「交流し合おう」「問題解決的な学習を充実させるための流れ」が図で示されている。

【家庭】

観点	内容の構成・配列・分量
視点	⑧題材の配列
方法	学習内容の構成とページ数及び指導事項との関連

発行者	調査・研究内容					
東書	※ () 内の数値はページ数を示す					
	ガイダンス (20)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・この教科書で学ぶ皆さんへ ・持続可能な社会を目指して ・自分や家族・地域を守る日頃からの備え 			<ul style="list-style-type: none"> ・実習を楽しく安全に進めよう! ・家庭分野のガイダンス どんな学習をするのだろう どんな自分になりたいのかな 自分と家族との生活を見つめてみよう 		
	B 食生活と自立 (82)			C 衣生活・住生活と自立 (76)		
	学習内容	ページ数	指導事項	学習内容	ページ数	指導事項
	私たちの食生活	2		私たちの衣生活と住生活	2	
	〔1 食生活と栄養〕			自立した衣生活のために	2	
	① 食事の役割について考えよう	2	(1)ア	〔1 衣生活と自立〕		
	② 食生活の課題を見つけよう	2	(1)ア	① 衣服の働きを考えよう	2	(1)ア
	③ 栄養素の種類と働きを知ろう	2	(1)イ	② TP0を踏まえた自分らしい着方を工夫しよう	6	(1)ア
	④ 中学生に必要な栄養について考えよう	2	(1)イ	③ 衣服の計画的な活用方法を考えよう	2	(1)イ
	〔2 献立作りと食品の選択〕			④ 必要な衣服を選択しよう	4	(1)イ
① 食品に含まれる栄養素を調べよう	2	(2)ア	⑤ 衣服の手入れをしよう	2	(1)ウ	
② 何をどのくらい食べればよいか考えよう	6	(2)ア	手入れの基礎技能	6	(1)ウ	
③ バランスの良い食事について考えよう	4	(2)イ	⑥ よりよい衣生活を目指して	2	(1)イ	
④ 生鮮食品と加工食品の特徴を知ろう	2	(2)ウ	安全で快適な住生活のために	2		
⑤ 食品の選択と購入について考えよう	4	(2)ウ	〔2 住生活と自立〕			
⑥ 食品の保存と食中毒の防止について考えよう	2	(2)ウ	① 住まいと役割と住まい方を考えよう	4	(2)ア	
〔3 調理と食文化〕			② 住まいの安全について考えよう	4	(2)イ	
① 日常食の調理をしよう	2	(3)ア	③ 災害に備えた住まい方について考えよう	4	(2)イ	
調理の基礎技能	6	(3)ア	④ 健康で快適な室内環境を工夫しよう	4	(2)イ	
② 肉の調理を工夫しよう	8	(3)ア	⑤ よりよい住生活を目指して	4	(2)イ	
③ 魚の調理を工夫しよう	8	(3)ア	作って楽しい身の回りの布製品	2		
④ 野菜の調理を工夫しよう	10	(3)ア	〔3 生活を豊かにするために〕			
⑤ 地域の食材を生かした調理をしよう	6	(3)イ	① 生活を豊かにするための工夫をしよう	4	(3)ア	
⑥ よりよい食生活を目指して	4	(3)イ	製作の基礎技能	16	(3)ア	
学習のまとめ	2		学習のまとめ	2		
食品成分表	4	(2)ア				
選択事項	ページ数	指導事項	選択事項	ページ数	指導事項	

東書	・「私たちの食生活」の課題と実践	2	(3)ウ	・「私たちの衣生活と住生活」の課題と実践	2	(3)イ
	A 家族・家庭と子どもの成長 (5 2)			D 身近な消費生活と環境 (2 4)		
	学習内容	ページ数	指導事項	学習内容	ページ数	指導事項
	私たちの成長と家族・地域 〔1 家族・家庭と地域〕	2		私たちの消費生活と環境 〔1 私たちの消費生活〕	2	(1)イ
	① 家庭や家族の機能について考えよう	2	(2)ア	① 消費者としての自覚を持つよう	2	(1)イ
	② 中学生としての自立を考えよう	2	(1)ア	② 販売方法と支払い方法について知ろう	4	(1)イ
	③ 家庭生活と地域との関わりを考えよう	2	(2)ア	③ 商品の選択と購入について考えよう	4	(1)ア
	成長をふり返ろう 〔2 幼児の生活と家族〕	2		④ 消費者トラブルを解決する方法を考えよう	2	(1)ア
	① 幼い頃を振り返ろう	2	(3)ア	⑤ 消費者の権利と責任について考えよう	2	(1)ア
	② 幼児の体の発達について考えよう	2	(3)ア	⑥ よりよい消費生活を目指して	2	(2)ア
③ 幼児の心の発達について考えよう	2	(3)ア	〔2 環境に配慮した消費生活〕	2	(2)ア	
④ 幼児の生活習慣の習得について考えよう	2	(3)ア	① エネルギー消費を減らす方法を考えよう	4	(2)ア	
⑤ 幼児の生活と遊びを知ろう	8	(3)イ	② 持続可能な社会を目指そう	2		
⑥ 幼児との関わり方を考えよう	10	(3)ウ	学習のまとめ			
⑦ 幼児との関わり方についてまとめよう	2	(3)ウ				
⑧ 子どもにとっての家族について考えよう	2	(3)ア				
〔3 これからの私と家族〕						
① 中学生にとっての家族について考えよう	2	(1)ア				
赤ちゃん一人間の育ちの始まり	2					
学習のまとめ	2					
選択事項	ページ数	指導事項	選択事項	ページ数	指導事項	
・「私たちの成長と家族・地域」の課題と実践	2	(3)エ				

教図

ガイダンス (9)

・家庭分野の学習を、はじめよう！ ・年中行事とわたしたちの暮らし ・わたしの成長と、家庭分野の学習

A 家族・家庭と子どもの成長 (62)

B 食生活と自立 (80)

学習内容	ページ数	指導事項	学習内容	ページ数	指導事項
[家族と家庭生活]	2		[健康と食生活]	2	
1 家族のことを考えてみよう	2	(1)ア	1 食生活を考えよう	4	(1)ア
2 家庭の生活を考えよう (実習) 暮らしを支える施設やサービスを整理してみよう	6	(2)ア	(実習) 中学生の食事のとり方の悩みを見つめてみよう		
3 家族とのかかわり (実習) 家族の役割を演じ、家族とのかかわり方について考えてみよう	4	(2)イ	2 栄養素の種類とはたらき	4	(1)イ
4 家族のかかわりとコミュニケーション	2	(2)イ	3 食品に含まれる栄養素 (実習) 食品成分表を使って調べてみよう	8	(2)ア
5 家庭と地域のつながり (実習) 地域の中で自分にできることを見つけよう	4	(2)ア	[献立作成と食品の選択]	2	
6 将来の自分の家族や家庭 (発展) 自己決定のプロセスを考えよう	4	(2)イ	1 1日分の献立作成 (実習) 献立を立ててみよう	6	(2)イ
[幼児の生活と家族]	2		2 食品の選択と購入 (実習) 簡単な加工食品づくりをしてみよう	8	(2)ウ
1 幼児の心身の発達	4	(3)ア	[日常食の調理と地域の食文化]	2	
2 幼児の生活の特徴 (実習) 幼児のおやつをつくってみよう (実習) 幼児の生活に役立つものをつくってみよう	4	(3)ア	1 調理の基礎	30	(3)ア
3 幼児の生活習慣	4	(3)ア	(実習) 計量・火加減の練習をしよう (実習) 環境に配慮した調理実習をしよう		
4 幼児と遊び	2	(3)イ	(調理実習)		
5 幼児の発達と遊び	2	(3)イ	主食の料理		
6 幼児の遊びを支える (実習) 幼児のおもちゃを手作りしてみよう (発展) 幼児の大好きな、ごっこ遊びを見てみよう	4	(3)イ	主菜の料理		
7 幼児とのふれ合い (発展) 子どものすこやかな成長のために	8	(3)ウ	副菜の料理		
学習の振り返り	2		汁ものの調理 デザート・間食の調理		
			2 地域の食材を見つめよう (実習) うどんをつくってみよう (発展) 世界のいろいろな綿料理 (実習) お正月のお雑煮をつくってみよう (発展) 味といっしょに楽しもう～地域の伝統的な器～	8	(3)イ
			学習の振り返り	2	
選択事項	ページ数	指導事項	選択事項	ページ数	指導事項
生活の課題と実践～生活をよりよくしよう～	6	(3)エ	生活の課題と実践 (その2)	4	(3)ウ

教図

C 衣生活・住生活と自立 (80)			D 身近な消費生活と環境 (44)		
学習内容	ページ数	指導事項	学習内容	ページ数	指導事項
[わたしたちの住生活]	2		[わたしたちの消費生活]		
1 住まいのはたらき (発展) 世界各地の住まい	4	(2)ア	1. わたしたちの消費生活	4	(1)ア
2 家族の生活と住まい (実習) 住まいの空間の使い方を考えてみよう (実習) マンガやアニメの主人公は、どんな住まいで暮らしているの?	6	(2)ア	2. いろいろな買い物方法 (発展) お年玉を例に、お金とのつきあい方を考えよう	6	(1)イ
3 安全な住まい方の工夫	6	(2)イ	3. 買い物の法的な意味	2	(1)ア
4 健康を守る住まい方の工夫 (実習) 住まいの手入れを安全に行うために	6	(2)イ	4. ねらわれている消費者	4	(1)ア
[わたしたちの衣生活]			5. 消費者トラブルの解決	4	(1)ア
1. 自立した衣生活のために	2	(1)ア	6. 買い物の社会的な意味 (実習) ダイヤモンドランキングで考えよう	4	(1)ア
2. 衣服の着用 (実習) TP0に合わせた自分らしい服装を考えよう (発展) 世界の民族服 (実習) やかたを自分で着てみよう	8	(1)ア	7. 消費者市民社会を目指して (実習) 消費者市民社会のために、できることを考え、行動しよう	4	(1)ア
3. 衣服の入手	4	(1)イ	[家庭生活と環境]		
4. 衣服の手入れ (発展) エコロジーな繊維製品 (実習) 衣服の布の組織(構造)のちがいを確かめよう (発展) 進化する衣服 (実習) 衣服の手入れ・補修の方法	10	(1)ウ	1. 消費生活と環境とのつながり	4	(2)ア
5. 衣服の処分	2	(1)ウ	2. いま、わたしたちにできること (実習) 自分らしいエコな活動を実践しよう・広げよう	6	(2)ア
[生活を豊かにする工夫]	4		学習のふり返り	2	
1. 製作実習の基礎 作ってみよう (あずま袋, ぞうきん, エプロン, アームカバー, きんちやく, ベンケース)	18	(3)ア			
学習のふり返り	2				
選択事項	ページ数	指導事項	選択事項	ページ数	指導事項
生活の課題と実践 (その3)	4	(3)イ			

ガイダンス (10)					
・家庭分野の学習をはじめよう		・自立に向かって		・共生社会に向かって	
・持続可能な社会に向かって		・人やものとかかわりながら学ぼう			
A 家族・家庭と子どもの成長 (51)			B 食生活と自立 (88)		
学習内容	ページ数	指導事項	学習内容	ページ数	指導事項
家族・家庭と子どもの成長	2		食生活と自立	2	
わたしの成長と家族・地域	2	(1)ア	[1健康と食生活]		
[1わたしの成長と家族・地域]			1 食事の役割について考える	2	(1)ア
1 家庭のはたらき	2	(2)ア	2 生活習慣と食事	2	(1)ア
2 家庭の仕事を支える社会	2	(2)ア	3 中学生に必要な食事	2	(1)イ
3 私たちの家庭生活と地域	2	(2)ア	4 食品と栄養素	10	(2)ア
[2幼児の生活と遊び]			5 食事の計画	4	(2)イ
1 わたしの成長をたどる	2	(1)ア	[2食品の選択と保存]		
	2	(3)ア	食品が食卓にのぼるまで	2	(2)ウ
2 幼児の体の発達	2	(3)ア	1 生鮮食品と加工食品	2	(2)ウ
3 幼児の心の発達	2	(3)ア	2 食品の表示	4	(2)ウ
4 幼児の心身の発達と家族の役割	4	(3)ア	3 食品の選択・購入と保存	2	(2)ウ
5 子どもの成長と地域	2	(2)ア	4 食品の安全と情報	2	(2)ウ
6 幼児の遊びと発達	2	(3)イ	[3調理をしよう]		
7 幼児の遊びを支える	2	(3)イ	1 調理の計画	2	(3)ア
幼児と遊ぶおもちゃづくり	4	(3)イ	2 調理の基本	6	(3)ア
[3幼児とふれ合い]			3 肉の調理	8	(3)ア
1 ふれ合い体験の前に	2	(3)ウ	4 魚の調理	8	(3)ア
2 ふれ合い体験をする	4	(3)ウ	5 野菜の調理その他	12	(3)ア
3 ふれ合い体験をふり返る	2	(3)ウ	[4地域の食材と食文化]		
[4これからのわたしと家族]			1 地域の食材と郷土料理	4	(3)イ
1 中学生と家族とのかかわり	2	(2)イ	2 受け継がれる食文化	2	(3)イ
2 これからのわたしと家族との関係	2	(2)イ	持続可能な社会をつくる	5	
持続可能な社会をつくる	5		学習のまとめ	1	
学習のまとめ			食品成分表	4	(2)ア
選択事項	ページ数	指導事項	選択事項	ページ数	指導事項
生活の課題と実践	2	(3)エ	生活の課題と実践	2	(3)ウ

開隆堂

開隆堂	C 衣生活・住生活と自立 (70)			D 身近な消費生活と環境 (36)		
	学習内容	ページ数	指導事項	学習内容	ページ数	指導事項
	衣生活・住生活と自立	2		〔1家庭生活と消費〕	2	
〔住生活の自立〕	2		1消費生活のしくみ	2	(1)イ	
〔1住まいのはたらき〕	2	(2)ア	〔2商品の選択と購入〕			
1住まいの様々な役割	2	(2)ア	1商品購入のプロセス	2	(1)イ	
2共に住まう			2生活情報の活用	2	(1)イ	
〔2健康で安全な住まい〕	2	(2)イ	3購入方法と支払い方法	4	(1)イ	
1家族の健康と室内環境	2	(2)イ	〔3よりよい消費生活のために〕			
2家庭内の安全			1契約と消費生活のトラブル	4	(1)ア	
〔3住まいと地域〕	2	(2)イ	2消費者を支えるしくみ	2	(1)ア	
1災害への備え	2	(2)イ	3消費者の権利と責任	6	(1)ア	
2災害時の住まいと暮らし	2	(2)イ	〔4環境に配慮した消費生活〕			
3地域に配慮した住まい方	2		1自ら取り組むエコ生活	2	(2)ア	
持続可能な社会をつくる			2地域や社会での協力	2	(2)ア	
〔衣生活の自立〕	2		3持続可能な社会	5		
〔1日常着の活用〕			学習のまとめ	1		
1自分らしくコーディネート	2	(1)ア				
2衣服のはたらき	2	(1)ア	生活の課題と実践	2		
3衣服の構成	2	(1)ア				
4衣服の入手計画と選び方	2	(1)イ				
〔2日常着の手入れ〕						
1衣服の汚れと手入れ	2	(1)ウ				
2衣服の素材と手入れ	4	(1)ウ				
3衣服の洗濯	2	(1)ウ				
4衣服の収納・保管	2	(1)ウ				
5衣服の補修	4	(1)ウ				
〔3布を用いた物の製作〕						
1製作しよう	16	(3)ア				
持続可能な社会をつくる	5					
学習のまとめ	1					
選択事項	ページ数	指導事項	選択事項	ページ数	指導事項	
生活の課題と実践	4	(3)イ				

【家庭】

観点	内容の構成・配列・分量
視点	⑨発展的な学習に関する内容の記述の工夫
方法	発展的な学習の内容の表記及び具体例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>○ 発展的な学習の内容には、「発展」のマークが付けられ、全ての内容に示されている。</p> <p>(内容B) P82～83「弁当作りに挑戦しよう」：(P82) おにぎり弁当，サンドイッチ弁当の作り方と写真4枚が示されている。(P83)「みんなが作った弁当」平成25年度第14回全国中学生創造ものづくり教育フェア「あなたのためのおべんとうコンクール」の出場校(4校)の弁当の写真4枚と弁当作りのポイント(図入り)，全国に広がる「弁当の日」が示されている。</p> <p>(内容C) P111「世界の民族衣装」：サリー，ポンチョ，ゴ，キルトの写真4枚が示されている。</p> <p>(内容C) P149「世界のいろいろな住まい」：モンゴル，タイ，フィジー，ドイツの住まいの資料と写真が示されている。</p> <p>(内容A) P218「ユニセフの活動」：ユニセフの資料と写真1枚が示されている。</p> <p>P220～221「赤ちゃん一人間の始まり」：5つのタイトル(赤ちゃんって，げんきいっぱい，赤ちゃんって，やわらかい，赤ちゃんって，しりたがり，赤ちゃんって，あたたかい，赤ちゃんって，ふしぎ)についての説明と写真及び親子の写真と説明が1つ示されている。</p> <p>(内容D) P241「フェアトレード」：フェアトレードの資料と写真と認証ラベルが示されている。</p> <p>(内容D) P268～269(巻末資料として)「みんなが暮らしやすい社会を目指してーユニバーサルデザインー」：(P268)身の回りのデザインとして文字，画びょう，リモコン，定規，牛乳パック，ペットボトル，洗髪剤の容器の説明と写真が示されている。(P269)社会の中のユニバーサルデザインとして駅の改札，バス，地下鉄の道案内の標識の写真が示している。また，「ユニバーサルデザインの7原則」「デザインで問題解決」についての説明と写真1枚が示されている。</p>

<p>教図</p>	<p>○ 発展的な学習の内容には、「発展」のマークが付けられ、全ての内容に示されている。生徒の実態や興味・関心に応じた学習となるよう、多くの例が示されている。</p> <p>(内容A) P28～29「自己決定のプロセスを考えよう」:(P28) 自己決定のプロセスの説明がイラスト入りで示されている。(P29) 事例が2つ示されており、そのことについて考えさせるように設定されている。</p> <p>(内容A) P51「幼児の大好きな、ごっこ遊びを見てみよう」:ごっこ遊びの例の5つがイラストと写真で示されている。</p> <p>(内容A) P58～59「子どものすこやかな成長のために」:児童憲章, 子どもの権利条約, 児童虐待の防止, 子育て支援の4つについての説明とイラスト, 写真3枚, グラフ1つが示されている。</p> <p>(内容B) P138～139「世界のいろいろなめん料理」:フォー, 拉麺, はるさめ, 冷麺, パスタ, そばの説明とそれぞれの写真が示されている。</p> <p>(内容B) P141「味といっしょに楽しもう～地域の伝統的な器～」:料理をもる日本の器についての説明と輪島塗の重箱と屠蘇器, 金沢漆器の漆わん, 有田焼の皿の写真が示されている。</p> <p>(内容C) P153「世界各地の住まい」:モンゴルのゲル, 韓国のオンドルのある住まい, インドネシアのトラジャ族の舟形屋根の住まい, チュニジアのベルベル人の洞窟の住まいの説明と写真が示されている。</p> <p>(内容C) P159「マンガやアニメの主人公は, どんな住まいで暮らしているの?」:景山明仁「名作マンガの間取り」から2つの間取りとヒントが示されており, 誰の住まいかを考えさせるように設定されている。</p> <p>(内容C) P180～181「世界の民族服」:ゴータン (ブータン), サリー (インド), ポンチョ (ペルー), ベール, チマ・チョゴリ (韓国), キルト (スコットランド) についての説明と写真が示されている。また, 「調べよう」として, 2つの調べ学習が設定されている。</p> <p>(内容C) P191「進化する衣服」:様々な機能を持つ衣服についての説明と写真が2枚示されている。「調べよう」として調べ学習が設定されている。</p> <p>(内容D) P238～239「お年玉を例に, お金とのつきあい方考えよう!」:(P238) お年玉の由来やお年玉の使い方SSS, 貯蓄とは何か, お金の貯まる貯蓄の法則についての説明が示されている。また, 「考えよう」としてお年玉の使い道と現在自分にかかっているお金について考えるように設定されている。(P239)「話し合おう」として, ある中学生のこづかい帳を示し, グループで意見交換するように設定されている。また, 「やってみよう」「考えてみよう」の設定も示されている。</p> <p>(内容D) P252「おいしいチョコレートの真実」:フェアトレードについて, 説明と写真が2枚示されている。</p> <p>(内容D) P257「商品の企画をしてみよう」:商品を企画し, そのPRを考えるように設定されている。</p>
<p>開隆堂</p>	<p>○ 発展的な学習の内容には、「発展」のマークが付けられ、全ての内容に示されている。生徒の実態や興味・関心に応じた学習となるよう、多くの例が示されている。</p> <p>(内容A) P30「乳児期の場合」:「幼児の衣服と食べ方の特徴」の中で特に乳児の衣服の特徴と食事についての説明と写真3枚が示されている。</p> <p>(内容A) P56～57「子どもの健やかな成長のために」:子どもの権利条約(4つの権</p>

開隆堂	<p>利をイラスト入りで説明), 「もっと知りたい, 子どもの権利条約」2001年より第3条「子どもの最善の利益」, 児童憲章, 児童福祉法, 自治体の取り組み, 児童虐待の防止に関する法律, 児童相談所, オレンジリボン活動についての説明と写真2枚が示されている。また, ジャーナリストによる「中学生を取材して」という記述と写真1枚が示されている。</p> <p>(内容A) P58「世界の子どもたちは, 今」: ユニセフ, 国境なき医師団, 日本から世界に広がる母子手帳, 教育を受ける権利のための説明と写真4枚が示されている。</p> <p>(内容B) P70~71「食品に含まれる成分を目で見て確かめよう!」: 炭水化物, たんぱく質, 脂質, 食物繊維, 無機質, ビタミンCに関する実験方法や写真14枚とイラストが示されている。</p> <p>(内容B) P99『『おいしさ』とは』: 視覚, 嗅覚, 触覚, 味覚, 聴覚についての説明(イラスト入り)と香りと味, だし汁の味の比較の実験, だし汁のうま味の食文化についてやこんぶとかつおぶしのだし汁(混合だし)の取り方(写真入り)が示されている。</p> <p>(内容B) P126~127「弁当をつくろう」: (P126)「献立を考えよう!」として弁当の献立の立て方と写真1枚, 「おかずをつくろう!」として7つのおかずの作り方と写真7枚が示されている。(P127)「弁当をつめよう!」として弁当のつめかたと図1つ, 「みんなの弁当」として4つの弁当の説明と写真4枚が示されている。</p> <p>(内容B) P140「災害にあった時の食事は?」: 冷蔵庫が使えなくても保存できる食品のクイズと食品のイラスト, 備蓄しやすい材料で熱を使わずつくってみようでは, 切り干しだいこんとツナのサラダの作り方と写真1枚が示されている。</p> <p>(内容C) P180「ウォームビズ素材とクールビズ素材」: 新素材についての説明が示されている。</p> <p>(内容C) P208~209「豊かな衣生活・住生活の実現のために」: ユニバーサルファッション, まちのユニバーサルデザイン, リ・ファッション, リノベーション, 国際的な視点からみた衣生活, シェアハウスについての説明と写真8枚とグラフが1つ示されている。</p> <p>(内容C) P210「世界の衣服と住まい」: スコットランド, セネガル, ブータン, ベトナム, ペルーの衣服, イタリア, 中華人民共和国, カナダ, トーゴ共和国の住まいの説明と写真で示されている。</p> <p>(内容D) P235「フェアトレード」: フェアトレードとフェアトレードタウンについての説明と写真3枚が示されている。</p> <p>(内容D) P244「環境問題への挑戦」: 環境に関する記述と図3つ, 実用化されている再生可能なエネルギーについての説明と写真4枚が示されている。</p>
-----	---

【家庭】

観点	内容の表現・表記
視点	㊶本文記述との関連付けがなされた資料等の活用
方法	学習内容と関連した記述・資料等の示し方及び具体例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>A P182～183 見開きで誕生から小学生までが家族写真で示されている。 P186 図1「実物大の幼児の靴」図3「実物大の幼児と大人の箸」図2「幼児用、中学生用の衣服や椅子」を示し幼児の身体の高さを確認できるようになっている。 P188 図1「心の発達例」(情緒・社会性・言葉) P190図1「生活習慣の習得例」1歳から5歳まで見開きで発達順に示されている。 P192 1歳・5歳・中学生の1日を写真入りで示し生活時間の特徴を読み取るようになっている。 P194 図2「遊び方の例」1歳から6歳まで遊び方の変化がイラスト入りで示されている。 P196～199 「幼児のおもちゃを作ろう」見開き2Pで「おもちゃ」4、「おやつ」6が写真を入れて示されている。 P204～209 「触れ合い体験」見開き2Pずつで3例(施設へ行く 中学校へようこそ 写真や映像により幼児の観察)示されている。左から右へ時系列で表されている。 ○理解を深めるために、実物大写真を示したり・見開きで発達順や時系列に並べたり比較対象が示されている。イラストより写真が多い。</p>
	<p>B ①P23 図1『食事の役割』中央に「生きる力となる」を配置し、まわりにイラストや写真を示し「体をつくる」「活動のエネルギーになる」「生活のリズムをつくる」「楽しみとなる」「触れ合いの場となる」「文化を伝える」と囲んでいる。P24図1『健康を支える3本の柱』中央に「健康的な生活」、まわりに3要素を大きく配置している。 ②P23 図2『朝食と健康状態の関係』「朝なかなか起きられず、午前中、体の調子が悪いと感じることがあるか」の質問の答え4段階が横軸、摂食状況4段階が縦軸に示されている。 ③P26 図1『体の成分』数値が性・年齢・体型などの個人差を考慮し幅を持たせている。 ④P28 『食事摂取基準』栄養素は9種。年齢は5段階1/4ページ大きさ。身体活動レベルの記載なし。ナトリウム(食塩相当量)は示されていない。 ⑤P27 『栄養素の種類とはたらき』3大栄養素とエネルギーの関係(油脂1g=9Kcal)は図中に★印で示され、解説が図の下部分に資料として示されている。 P33 『食品群別摂取量のめやす』2P分で食品の写真(概量ではない)。裏に1日分の献立写真と含まれる食品(1回に食べやすい量)を群ごとに分け、概量として写真が示されている。 ○手ばかり、目ばかりの実物大写真が示されている。 ⑥P38～39 『献立作りの手順例』見開きで下半分左から右に手順が示されている。主菜(9例写真)→主食→副菜→汁物→栄養バランスの確認。 ○献立手順・食品の選択と購入・調理実習の手順等すべて見開き2ページ下半分に左から右への流れで手順が分かりやすく示されている。</p>

⑦P 42 図1『生鮮食品の旬』が写真で示されている。旬を理解するため図2で『ほうれんそうとたけのこの月別入荷量』図3『ほうれんそうの収穫時期とビタミンC含有量』が示されている。

⑧P 43 図4『保存性を高める加工の工夫』4種、図5『生乳の加工例』図6『だいたいの加工例』が示されている。

⑨P 46～47 資料のページに表示やマークがまとめて示されている。図2『生鮮食品の表示の例(野菜)』図3『生鮮食品の表示の例(パック詰めされた魚)』図4『加工食品の表示例3種』ともに実物写真 表1『食品添加物の用途別分類と物質名の例』用途名・使用目的・物質名・表示方法・使用食品例の順に11種示されている。アレルギー・遺伝子組み換え表示の表も掲載されている

⑩P 48 図1『室温による保存』イラストで食品例を示す。P 49図2『冷凍・冷蔵庫による保存』をイラストで示す。図3『細菌の増殖の主な条件』を文字とイラストで示す。表1『食中毒を起こす細菌やウイルス例』図4『食中毒予防の三原則』が示されている。

⑪実習例 肉・魚・野菜・エコクッキング・弁当・ハンバーグ(P 62)を一皿だけではなく組み合わせ料理とともに写真を左上に掲載し、調理の手順を写真と解説で示されている。右に組合せ料理の作り方が示され、手順は文字で時系列に表にしている。

⑫P 85 地域食材について伝統野菜を掲載。日本の行事食例を紹介 ばらずしづくりを紹介

P 90 食品安全委員会 安全に関する出来事紹介 食料自給率・フードマイレージ資料のほかにごみ問題も記述されている。

⑬発展 P 82～83 弁当作り

○見開きで手順が時系列に流れている。調理実習例が単品だけではなく組み合わせ料理の写真で示されている。

C 衣 P 105 図1『衣服の働き』イラストですべてのはたらきが示されている。

P 107 図1『衣服で変わる印象』イラストで組合せ・柄・襟等が示されている。

P 109 和服の着方はイラストで表記されている。

P 112 見開き2P 衣服計画の立て方が示されている。

P 114 見開き2P 衣服の入手が示されている。

P 116 図2既製服の表示(採寸についてはP 117上 イラスト)表1取扱い絵表示JISのみでISOは資料として5つのみ示されている。

P 117 資料で繊維の写真・断面図

P 119 繊維の種類と手入れの仕方は表が示されている。図3に衣服の汚れを写真が示されている。

P 120～125 基礎技能 洗濯のし方・汚れが落ちる様子が写真で示されている。

P 122 アイロンかけの写真正が示されている。

P 124～125 補修の仕方を写真で解説されている。

住 P 130 図1『住まいの役割』3つをイラストと説明で表示されている。

P 131 図2『生活行為と住空間』がイラストで示されている。

P 132 図3和式洋式の住まい写真 P 133各地の住まい写真

P 135 表1『家庭内事故と交通事故の死者数』図1『家庭内事故の主な原因』

P 136 実習『家庭内事故の対策を考えよう』

P 138 実際の被災地の写真を4例示し災害に備えた住まいを考えるようになっている。

<p>東書</p>	<p>P 1 3 9 「住まいの中の地震対策」イラストで説明されている。 P 1 4 2 図1「健康で快適な住まい方のチェック」イラスト P 1 4 3 図2「シックハウス症候群の原因と症状例」イラスト P 1 4 8 資料 気候風土による住まいの写真例 ○資料が写真で詳しく表示されている。家庭内事故や地震災害についてのデータや記事が具体的に示されている。</p> <p>D P 2 2 6 物資とサービスを表1で分類。形がないで区別。 P 2 2 7 契約を本文で解説 図1, 2イラストと説明で補足 「生活に生かそう」契約クイズ P 2 2 8 表1「販売方法の種類と特徴」P 2 2 9表2「支払い方法の種類と特徴」イラストを入れて解説されている。 P 2 3 0 商品の選択と購入 図1「意思決定プロセス」を見開きで示されている。 表1「商品を選ぶときのポイント」を右上で解説 P 2 3 2 資料 「安全、品質、福祉に関する表示やマーク」 P 2 3 3 「商品購入シミュレーション」例を参考に購入について考える活動が示されている。 P 2 3 5 図1「悪質商法例」イラストと解説で10例が示されている。図2「オンラインゲームのトラブル」と被害者の年齢構成を円グラフで示されている。トラブルの例が身近なものであることを知るために、4コマ漫画が示されている。 P 2 3 7 表3で「クーリングオフ」について詳しく学んで、「実習例」のケースでどうすれば良いのかを考えられるようになっている。 P 2 3 9 マンガを読んで権利と責任について理解する図1「消費者の8つの権利」図2「消費者の5つの責任」が示されている。 P 2 4 2 図1, 2 CO2排出や電力を多く使う電化製品の図が示されている。 P 2 4 3 省エネの記事が示されている。 P 2 4 4 循環型社会について理解を深めるために、図1「ごみ排出量の推移」図2「持続可能な社会に向けた取り組み」が示されている。 P 2 4 5 3R P 2 4 6 マークについてイラスト入りで解説されている。 ○見開きでプロセスを示したり、悪質商法等イラストやマンガで示したりしている。</p>
<p>教図</p>	<p>A P 3 4 図2「幼児の心身の発達と個人差」運動機能(4例)と言葉の発達(4例)を年齢順にイラストと説明をつけて並べている。 P 3 6 3歳児の1日の生活を示し生活の特徴を調べる。比較対象はない。 P 3 7 図3 「おやつ例」P 3 8実習 食物P 1 3 2に紹介されている。写真 P 3 9 実習 生活に役立つもの 巾着袋と布絵本の写真が示されている。 P 4 1 図5「基本的生活習慣の自立のめやす」年齢と習慣を軸にイラスト入りで表にしている。図6「社会的生活習慣」イラストで3つ示されている。 P 4 5 図10「幼児の遊び」遊ぶ場所、仲間、方法等で分類し小さなイラストで表示されている。 P 4 7 図11「年齢と遊びの例」1～5歳までイラストと説明で示されている。 P 5 0, 5 1 実習 手作りおもちゃを写真で紹介している。 P 5 2～ ふれあい体験実施を前提に図13「準備と注意点」図14「ふれ合うためのコツ」イラストで示されている。 ○写真より細かいイラストを多く使用し、解説文が示されている。ふれあい体験の方法が1つである。</p>

教図

- B ①P71 図1『「食べる」ことがつなぐ3つの営み』イラストや写真(写真解説あり)を並べ「生命の維持・健康の保持」「食の文化の伝承」「人間関係をつくる」とし、右上に小さく『健康を支える3要素』がイラストとともに示されている。
- ②P72上半分 図2『食習慣が心身の健康に与える影響』『よくない食習慣のおもな例とその影響』を5例(イラストと説明)、P73「朝食の欠食率」のみ年齢・男女別に示されている。
- ③P74 Qで食事に含まれる成分とともに成人男女別に体を構成する成分の割合が円グラフで計3つ示されている。
- ④P76 『食事摂取基準』栄養素は11種(脂質・食塩相当量)、年齢は5段階、身体活動レベルII(ふつう)と示されている。
- ⑤P75 『栄養素の種類とはたらき』多く含む食品例が3~5例ずつ写真で右端に示される。3大栄養素とエネルギーの関係は次ページに示される。P80『食品群別摂取量のめやす』だけで3Pとっている。食品の概量が3社で最も多く写真と数値で示されている。裏は成分表になっている。
- ⑥P89 図1『主食・主菜・副菜・汁物の特徴と、献立作成の手順』半ページ、主食から始まる。主な調理の手順が、1ページを縦に分割し、上から下への流れで見られるように示されている。主菜例イラストで3例。栄養バランスを確認する方法は表でなく本文にある。
- P90『献立を立ててみよう』で配膳の仕方・作成ポイント8つ・作成手順シートが示されている。
- P91におもな料理例として主菜で13例写真が示されている。
- P92~93で献立作成、修正の仕方が示されている。
- ⑦P97 『生鮮食品の旬』1Pで、旬の写真と「ほうれんそうのビタミンC含有量のちがい」「かつおの脂質含有量のちがい」「きゅうり1本あたりの生産投入エネルギー量」が示されている。
- ⑧P98 図6『いろいろな加工食品の例』「保存性 5種」「調理の簡便化 2種」「その他の加工例 5種」が示されている。
- ⑨P96 図4『生鮮食品の表示例』で店頭に並ぶ大根の横に立てられた表示、まいわし、牛肉の表示例が示されている。P99図7『加工食品の表示例』の中の原材料名から矢印で右部分に食品添加物の表が示されている。色・味・舌触り・変質防止・その他の5分類にし種類(用途名)、使用目的、物質名の例で10種示すが表示の方法や使用されている食品の例はない。添加物表の下にアレルギー・遺伝子組み換え表示等の記事が示されている。
- ⑩P101 図8『食品の保存』『細菌の増え方』をイラストと時系列のグラフで示し「細菌の増える条件」温度・水分・栄養分の説明図「主な食品の保存と温度」では、保存温度(冷凍~常温)を縦軸に、適する食品写真を掲載している。食中毒予防についてP105に1ページ分示されている。
- ⑪実習例 主食・主菜(魚・肉・卵)・副菜・汁物・デザート間食(ハンバーグ) P122 1ページに単品の写真を示し材料分量、作り方をたてに示す。白い皿に白い付け合わせが添えられている。
- ⑫P135 地域食材について、食料自給率・フードマイレージ資料が示されている。
- ⑬選択 弁当作り P146~147
- 説明や資料が、他のページにわたってされているものがある。食品の概量や献立修正の記事が示されている。

教図

C 衣 P177 図2「衣服のはたらき」すべてイラストと説明が示されている。
 P175 図1衣服計画がイラストで書かれているが言葉の説明はすべて後ページに示されている。
 P179 図4 服の形や柄, 組合せ等をイラストで解説。参考では, 着方による違い(だらしなく着る)が示されている。
 P182~和服の着方をイラストと解説で7~8段階で示されている。
 P184衣服の入手で, Qでセーターの表示の違いが示されている。
 P185 既制服の選び方, 表示例をイラストでまとめられている。
 P186 取扱絵表示が1ページでJIS ISO 両方示されデメリット表示の記述もある。
 P187 サイズ表示とともに採寸の仕方の記述されている。
 P189 図10着用による汚れを写真や顕微鏡を使った写真が示されている。見た目だけでなく, 吸水性等性能も落ちることをグラフでされている。
 P190 191繊維の種類がイラスト, 布の組織も表記されている。
 P192 実習 見開き2Pで洗濯の仕方やしみ抜きや洗剤のはたらき等示されている。
 P194 実習 見開き2Pで基礎縫いの方法がイラストで示されている。
 P197 アイロンのはたらき, 使い方, 失敗例, かけ方が示されている。
 住 P150 見開き2P上半分で和式の家・部屋を写真で紹介 図1「住まいの基本的なはたらき」イラストで示されている。
 P152~153 各地の住まい 世界の住まい 写真で示されている。
 P155 生活行為と住まいの空間の例を1ページでイラスト間取り図の解説されている。
 P157 実習「住まいの空間の使い方」では, イラストと解説が示されている。
 P161 図6「住まいの中で起こる事故による死亡者数」交通事故との比較グラフが示されている。
 P162~163見開きで事故例をイラストで示されている。
 P164 図9「住まいと地震」イラストで示されている。
 P167 図11「結露の起こる仕組み」イラストで半ページの説明がある。参考欄に小さく「シックハウス症候群」が示されている。
 P169 住まいの手入れの安全について, 洗剤の写真を示し説明がある。
 P170 見開きで室内環境の工夫をイラストで示されている。
 ○詳しい資料が示されているが字が小さく写真は少ない。説明が後ページに記載されることがある。

D P231図1 「物資とサービス」分類を1/2P表で解説されている。物資はモノという区別になっている。
 P232~見開き2Pで「商品購入プロセス」, ニーズとウォンツの違いが掲載されている。
 P234~見開き2Pで Qの表に販売方法の長所や短所を書かせるようになっている。
 P235 「通販のポイント」が示されている。
 P236 図4「支払方法」をイラストで解説 P237 図5「現金以外の支払方法」をイラストで詳しく解説が示されている。
 P241 図6「契約」イラストによる解説が示されている。P244 図7「悪質

<p>教図</p>	<p>商法」4例イラスト入りで説明が示されている。 P 2 4 5 身近に感じさせるために、図8で若者のトラブル例が記載されている。 P 2 4 7 図9「クーリングオフ」が4項目でまとめられている。 P 2 4 8 見開き2Pで図10「トラブル解決」が解説されている。 P 2 5 1 図11「買い物はお金の投票」個人と社会のつながりについて1Pで解説されている。 P 2 5 3 実習 「ダイヤモンドランキングで考える」が示されている。 P 2 5 5 図12図13「消費者の権利と責任」マンガで解説されている。 P 2 5 6 ～企業への手紙 消費者の取組により開発された商品の写真が示されている。 P 2 6 2 図1「CO2 資源 ごみ みず」について見開きでデータやイラストを大きく使い説明されている。 P 2 6 5 図2「3R」P 2 6 6 図3「省エネのためにできること」 ○見開きでマンガをつかたり実習形式にしたり考えをまとめるように示されている。</p>
<p>開隆堂</p>	<p>P 2 0 ～ 2 1 見開きで誕生から青年期までを家族写真が示されている。 P 2 2 ～ 2 3 0・6・15歳の顔写真と実物大の手・足型を掲載。成長の様子が示されている。 P 2 5 1 2 図「身体機能の発達・全身の運動機能(4)と手先の器用さ(3)の発達の例」1～5歳で写真を入れて示されている。 P 2 6 1 3 図「言葉の発達の例」3つをイラストで紹介されている。 P 2 9 1 5 図「基本的生活習慣」5つを、16図「社会的生活習慣」3つをそれぞれイラストで示されている。 P 3 0 ～ 3 1 見開きで「幼児の衣服と食べ方の特徴」を写真や説明で詳しく示されている。 P 3 5 1 9 図「遊びと人とかかわる力の発達」5段階で写真と説明で示されている。 20図「遊びの変化」1～6歳までイラストと説明されている。おもちゃ・遊びについてP 3 8 ～ 4 1 見開き4Pで写真や説明で示されている。 P 4 3 2 5 図「ふれ合い体験の流れ」P 4 5 ～ 1 P ずつで4例(施設へ行く 学校に招待 支援センター等へ行く 幼児の世界を体験)紹介されている。どの例も写真入りで、取組例をさらに細かく紹介されている。 ○幼児の表情が分かる写真を掲載し全身・手先の運動機能の発達等が記載されている。 ①P 6 3 1 図『食事の役割』イラスト6つ「生命や健康の維持」「活動(エネルギー)」「成長(体をつくる)」「生活のリズム」「人と人とのつながり」「食文化の伝承」とし、 P 6 4 2 図『健康な体づくりの基本』健康の文字から3要素がイラストとともに示されている。 ②P 6 5 3 図『朝食の食べ方と心身の状況』誰と食べているかが疲れやイライラにどう関係があるかを示されている。同P下半分に参考として、朝食の必要性、夜遅くの食事の問題の記述があり、さらに4図『午前中の体温の変化』で朝食摂食・欠食の差を示されている。 ③P 6 6 体の成分が成人男性の例で示され、横に米飯の成分が円グラフで示されている。 ○P 6 6 6 図『食物のゆくえ』消化吸收の図、食物繊維の写真が示されている。 ④P 6 7 『食事摂取基準』栄養素は10種(ナトリウム(食塩相当量)),年齢は6</p>

段階、身体活動レベルふつうと示されている。

○P70～71で5大栄養素（食物繊維）を取り出す実験を掲載されている。

⑤P72 『栄養素の種類とはたらき』3大栄養素は体内に吸収されてどう変化するかが図示されていて、エネルギーとの関係が大きく示されている。また、1社のみ基準の横に1Pずつ『食品群別摂取量のめやす』『概量』を並列。裏に実物大の食品写真と重さを示されている。

⑥P78 『1食分の献立を考える手順』主食から始まり、主菜は写真3例。食品の種類と分量を点検するようにしている。P79課題で昼食例に朝食・夕食献立を考え食品群に分類し記入して点検できる表を掲載している。P80、81で和食・洋食の1日分の献立写真を示し含まれる食品を食品群に分類し概量が確認できる工夫をしている。主な調理の実習の手順が、1ページ又は見開きページを使用し、左から右に時間の流れが分かりやすく示されている。

⑦P84 13図『ほうれんそうのビタミンC含有量の季節によるちがい』下に参考として『かぼちの月別入荷量の最も多い地域』を示すが旬の写真は野菜の調理P118に示されている。

⑧P85 15図『保存の原理と加工食品の例』イラストで5種類、16図『牛乳からつくられる主な加工食品』、17図『保存以外の目的で加工した食品の例』2種示されている。

⑨P87 2表『食品添加物の目的と主な例』主な目的で4つに分類し、用途名・効果（使用食品も併記）・物質名を並べ15種示されている。

P88 「探究」で生鮮・加工食品の表示について示されている。ピーマン・とりもも・鮭の表示例と表示の読み方を実物写真ではなく表にして示されている。

P89 『加工食品の表示』の食品は写真で掲載され、表示部分は拡大し、食品添加物・アレルギー表示・賞味、消費期限・保存方法・使用上の注意について下線を引き右に解説をつけ、アレルギーと期限についてはさらに詳しい説明が示されている。食品保存について、P91 21図『食品の保存のポイント』を文章で表に示されている。20図『保存中のほうれんそうのVCの残存率』保存期間にふれている。P100で1ページを使い食中毒の記事が掲載されている。32図『冷蔵庫の温度』食品例は詳しく示していない。

⑩実習例 肉・魚・野菜・プラス1と弁当、おやつデザート、それぞれ見開き2Pに示されている。ハンバーグは（P106）大きく一皿の写真が示され、左に分量と用具を示されている。別ページに献立例として、1食分の献立写真が示されている。下に作り手順を写真と解説で表示されている。P105上半分に組合せ調理の手順下半分に作り方が示されている。盛り付け図を写真で示されている。

⑪P130～131 地域食材 日本の行事食例を紹介されている。小麦粉を使ったうどん作りを紹介されている。

⑫発展 P126～127 弁当づくりが紹介されている。

○専門的な記事や写真が使われている。

衣 P169 色・柄・形・錯視から受ける印象についてイラストで記述されている。

P171 1図「衣服のはたらき」（写真）保健衛生上と生活活動上のはたらきについては、本文で紹介されている。社会生活上のはたらきを詳しく図中に示されている。

P172～平面構成について和服の解説をイラストで示されている。

P175 既製の表示を実物大写真で示し意味を解説されている。採寸はP174左横に掲載されている。

- P176～見開きで手入れの方法を紹介されている。しみ抜きのみかたもイラストで表示されている。
- P179 失敗した洗濯例を写真で示されている。
- 半ページで絵表示を提示 JISとISOを並立されている。
- P180～181 探究 繊維の種類を写真で示し、新素材についてもふれている。見開きで繊維の性能も細かく表示されている。
- P182～183 見開き2Pで洗濯の手順を紹介されている。汚れの落ちかたもイラスト4段階で表示されている。
- P183 5表「洗剤の主な種類と特徴」 9図で洗剤量と汚れ落ちの関係が説明されている。
- P184 見開き2Pでアイロンのかけ方が写真で細かく示されアイロンかけのこつも表記されている。
- P186～189 補修の仕方が写真で解説されている。(穴をふさぐ 奥まつり まつりぬい)
- 住 P151 1図「家族の生活行為と住まいの空間」各空間のイラストのみで間取り図はない。住まいの役割は本文記述のみ。
- P152～153 「共に住もう」大きく書かれた間取り図を見て家族の住まい方を考えられるように示されている。
- P153 和式洋式の部屋の特徴を写真とともに解説されている。
- P154 3図「結露」写真 4図「通風による自然換気」は、イラストが示されている。
- P155 参考 「室内の空気汚染」かび だに等が記述されている。
- P156 6図「家庭内事故死亡率」グラフで示されている。
- P157 「高齢者・幼児の特徴と住まいの安全対策」写真とイラストを示し詳しく解説されている。
- P158 東日本大震災石碑の写真 8図「近年の地震による家具転倒やけがの割合の図」
- P159 9図「地震対策」イラストで解説されている。10図「1週間分の飲食料」写真が掲載されている。
- P160 仮設住宅写真 P163 実験「騒音」
- 最新の記事を記載する等の資料がある。震災についての写真や記事が記載されている。
- P215 1図「消費生活の仕組み」により中学生も消費者であることを認識できるように示されている。
- P216 「商品購入プロセス」見開き1/2Pで消費行動の評価につなげられている。
- P219 商品選択の4要素が大きく色別に分けて解説されている。
- P220 「いろいろな購入方法」イラスト入りで説明されている。
- P221 「いろいろな支払方法」実際の支払方法を写真で示されている。
- P222 見開き2Pでマークが掲載されている。。
- P224 4図「契約」消費者と店の関係を順序立てて並べ契約成立が説明されている。
- P225 5図「悪質商法」6例イラスト入りで説明されている。
- P226 見開き2Pで、トラブルの対応についてYES NO チャートが示され

開隆堂	<p>ている。</p> <p>P 2 2 9 8 図「クーリングオフ」Q&Aで解説されている。</p> <p>P 2 3 1 「消費者の8つの権利と5つの責任」を一つの表にまとめられている。</p> <p>P 2 3 2 見開き 事例を通して消費者の権利と責任が生活の中でどうかかわっているかを確認できるようになっている。</p> <p>P 2 3 6 9 図「せんだいグリーン文具」地域での取り組みが示されている。</p> <p>P 2 3 7 1 0 図「家庭で使用されるエネルギー」5表「水の使用量のめやす」6表「台所から出る汚れと水の関係」で問題点を確認できるようになっている。</p> <p>P 2 3 9 3 R 5 R を1 Pで地域の例を挙げて紹介されている。</p> <p>○見開き2 PでYES NOチャートを使ったり、事例を進める中で、必要な知識を確認したりできるように示されている。地域での実践例を写真が取り上げられている。</p> <p>【使用実績に関すること】</p> <p>P 7 0 ~ 7 1 発展「食品に含まれる成分を、目で見て確かめよう！」のページでは、食品にどれだけの栄養素が含まれているかがわかる実験方法や結果が多くの写真で紹介されており、食品に含まれる成分への興味・関心をもたせることができた。</p>
-----	---

【家庭】

観点	言語活動の充実
視点	⑩言葉や図表, 概念などを用いて考えたり, 説明したりする学習活動の工夫
方法	言語活動を取り入れた学習の事例数及び具体例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>A</p> <p>P177 「まとめよう」大切にしたい家族の機能を挙げる。</p> <p>P179 「生活に生かそう」家庭の仕事で行っていききたいことを挙げる。</p> <p>P181 「まとめよう」自分や家族が, 地域の人と協力してできることをまとめる。 「実習例」地域の中でできることについて考え, ポスターづくりをするための手順が示されている。</p> <p>P185 「まとめよう」幼いころを振り返りまとめる。</p> <p>P187 「まとめよう」中学生と幼児の身体の発達を比較する。</p> <p>P189 「まとめよう」図1を参考にして心の発達についてまとめる。</p> <p>P191 「まとめよう」図1生活習慣を支える家族の役割をまとめる。</p> <p>P193 「実習例」幼児の観察例を参考に記録する。</p> <p>P195 「調べてみよう」「まとめよう」安全な環境や遊びの意義について考える。</p> <p>P203 「まとめよう」学習を振り返り, ふれあい体験への課題を考える。</p> <p>P205, 207, 211 礼状(生徒作品1)・幼児への手紙(生徒作品1)・体験のまとめ例(生徒作品2)を見てまとめる。</p> <p>P211 「生活に生かそう」自分の生活に生かしたいことを書く。</p> <p>P212 「実習例」家族の立場になって考え, 幼児との会話を考える。</p> <p>P213 「生活に生かそう」支えてくれた人へのメッセージを作成する。</p> <p>P215 「実習例」中学生・30年後の自分・親それぞれの立場になって言葉を考える。</p> <p>P216 「実習例」ロールプレイングをして家族関係をよりよくする方法を考える。</p> <p>P217 地域の一員としての言葉や考えを書く。</p>
	<p>B</p> <p>P23 「まとめよう」食事の役割と生活の中で役割を感じる場面を自分の言葉で表す。</p> <p>P25 「生活に生かそう」自分の「食生活指針(食生活の改善に取り組むための目標)」を作成する。</p> <p>P26 「考えてみよう」私たちが食べた食品は, 体の中でどのような働きをするか考える。</p> <p>P29 「まとめよう」中学生が必要な栄養の理由を説明する。</p> <p>P31 「生活に生かそう」カルシウムが多く含まれる食品を組み合わせた料理を考える。こまつなの変わり浸しの写真を例として示されている。</p> <p>P32 「考えてみよう」カレーライスに組み合わせるとよい献立を考える。</p> <p>P38 「やってみよう」図1「献立作りの手順例」を参考に1食分の献立を作成する。</p> <p>P43 「まとめよう」生鮮・加工食品の特徴をまとめる。</p> <p>P44 「考えてみよう」食品を購入するとき, どのようなことに気をつけているか考える。</p> <p>P47 「生活に生かそう」食品表示について写真を参考に調べる。</p> <p>P49 「生活に生かそう」食中毒防止のためできることを挙げる。</p>

	<p>P 5 0 「考えてみよう」調理にはどんな目的があるのか考える。</p> <p>P 7 4 「考えてみよう」野菜の写真を14例示し、調理例を考える。</p> <p>P 9 0 「やってみよう」食品安全について調べて発表する。</p> <p>P 9 1 「考えてみよう」食料自給率が低いとどのような問題があるか考える。</p> <p>P 9 2 「生活に生かそう」食品安全・食料自給率・食品ごみについて、自分に実践できることを考える。</p>
<p>東書</p>	<p>C</p> <p>衣生活</p> <p>P 1 0 4 「考えてみよう」制服を着る理由を考える。</p> <p>P 1 0 5 「生活に生かそう」衣服の選び方を考える。</p> <p>P 1 0 7 「実習例」Myコーディネート 自分らしい着方を考える。</p> <p>P 1 1 3 「まとめよう」衣服の入手方法を考える。</p> <p>P 1 1 4 「考えてみよう」衣服の購入基準について考える。</p> <p>P 1 1 7 「生活に生かそう」既製服の選択について考える。</p> <p>P 1 1 8 「考えてみよう」衣服の手入れについて事例3つについて考える。</p> <p>P 1 2 5 「やってみよう」手入れの実践例を参考にレポートにまとめる。</p> <p>P 1 2 7 「生活に生かそう」環境に配慮した衣生活についてできる事を考える。</p> <p>住生活</p> <p>P 1 3 3 「まとめよう」伝統的な住まいの特徴をまとめる。</p> <p>P 1 3 7 「生活に生かそう」家庭内の安全について考える。</p> <p>P 1 3 8 「考えてみよう」災害に対して、備えておく必要のあるものを考える。</p> <p>P 1 3 9 「話し合ってみよう」災害に備えた住まいの工夫を考える。</p> <p>P 1 4 5 「生活に生かそう」家族が健康で快適に過ごせる方法を考える。</p> <p>P 1 4 6 「考えてみよう」これまでの学習を参考に自分や家族が安全で心地よい生活をするためにできることを考える。</p> <p>P 1 4 7 「生活に生かそう」P 1 2 8 - 1 2 9 イラストから良い点課題を考える。</p> <p>P 1 5 5 「まとめよう」使用目的や使用場面を考えて、デザインや準備するものを考える。(生徒作品：ワークシート)</p>
	<p>D</p> <p>P 2 2 6 「やってみよう」イラストを参考に購入したものをあげる。</p> <p>P 2 2 8 「考えてみよう」最近どこで何を買ったかまとめる。</p> <p>P 2 2 9 「生活に生かそう」3つの商品についてどこでどうやって買うか考える。</p> <p>P 2 3 0 「考えてみよう」きゅうり・Tシャツをそれぞれ3例示し、どれを選ぶか考える。</p> <p>P 2 3 3 「実習」商品購入シミュレーションを考え作成する。</p> <p>P 2 3 4 「考えてみよう」2つの事例を見て自分だったらどうするか考える。</p> <p>P 2 3 7 「実習例」事例についてどう対処するか話し合う。</p> <p>P 2 3 8 「考えてみよう」購入後欠陥が見つかったイラスト例を見てどう行動するか考える。</p> <p>P 2 4 0 違法商品について意見をまとめる。</p> <p>P 2 4 1 「まとめよう」学習内容を5・7・5でまとめる。</p> <p>P 2 4 2 「やってみよう」家での環境に配慮した取組を発表する。イラストとせりふ</p>

	<p>に答え例が示されている。</p> <p>P 2 4 4 「考えてみよう」分別容器の写真を示し理由を考える。</p> <p>P 2 4 7 「実習例」環境アクションプランを実践する。</p>
教図	<p>A</p> <p>P 9 「調べよう」少子化の課題を調べ考える。</p> <p>P 1 2 「考えよう」家庭の仕事について図3「仕事例」を資料として考える。</p> <p>P 1 3 「やってみよう」自分にできる家庭の仕事を考え実践する。</p> <p>P 1 4 「実習」社会のサービスについて調べる。</p> <p>P 1 8 「実習」家族とのかかわり方について、家族のいろいろな役を演じることで考える。</p> <p>P 2 0 「考えよう」気持ちを伝えるためのコミュニケーションツールを考える。</p> <p>P 2 5 「実習」地域の中で自分でできる事を考える。</p> <p>P 2 8 「自己決定のプロセス」自己決定の仕方を2つの事例で考える。</p> <p>P 4 3 「話し合おう」地域の子どもやその家族とかかわった経験のある人は、どんなかかわりを持てたのかを発表する。</p> <p>P 4 4 好きだった遊びを思い出し、グループでまとめて発表する。</p> <p>P 4 8 一つの遊び用具から、いろいろな遊び方を考える。</p> <p>P 5 2 ふれあい実習に前とあとで、幼児についての印象や知識にどう変化があったかまとめる。</p> <p>P 5 5 「考えよう」幼児とのふれ合いの事例について具体策を考える。</p> <p>P 5 7 「まとめよう」幼児とのふれ合い体験についてチェックポイントを参考に、レポートにまとめる。</p>
	<p>B</p> <p>P 7 0 2枚の写真を見て、4つの観点から食卓を囲む人・料理について話し合う。</p> <p>P 7 2 「考えよう」孤食・個食の問題を考える。それぞれイラストと説明が示されている。</p> <p>P 7 4 食事や飲み物から摂取する成分と体の構成成分の円グラフを比較して考える。</p> <p>P 7 8 食品成分表を見て、じゃがいもの特徴を考える。</p> <p>P 8 7 「考えよう」考えよう2は、家族でお昼にラーメンを作って食べるならどうするか考える。(生徒作品：イラスト) 考えよう3は、商品の選択について、選んだ理由も挙げて考える。</p> <p>P 8 8 ある学校の給食献立例の写真を見て3つの観点から考える。</p> <p>P 9 0 「実習」献立作成のポイント、作成手順シートを参考に献立をたてる。</p> <p>P 9 4 4つのカレー(調理・レトルト・できあい・外食)について5つのヒントをもとにメリット・デメリットを」考える。</p> <p>P 9 8 「話し合おう」家庭で非常用備蓄食品として何が必要か考える。</p> <p>P 1 0 4 調理実習で身支度を整える理由を5つの観点から考える。</p> <p>P 1 1 3 「環境に配慮した調理実習」について考える。</p> <p>P 1 3 4 地域の味を、レポート例の写真を参考に調べる。</p>

	<p>C</p> <p>衣生活</p> <p>P180 「実習」TPOに合わせた服装レポート（生徒作品）を作成する。理由や工夫する点も考える。</p> <p>P181 [調べよう] 民族服の由来・特徴・工夫を調べる。</p> <p>P188 衣服の手入れをどのようにするか事例を3つ挙げ、それぞれの手入れ方法を考える。</p> <p>P189 「話し合おう」衣服の管理に関する失敗例を話し合う。原因や対策を考える。</p> <p>P198 着なくなった衣服の処分方法を考える。</p> <p>住生活</p> <p>P151 「考えよう」今と昔の住まいの違い、変化の理由を考える。</p> <p>P154 生活行為と住まいの空間について、住まいの空間に必要な条件を考える。</p> <p>P157 [実習] 家族構成と間取りを与え、その住まいの空間の使い方を考える。</p> <p>P160 Q様々な立場に立って安全をチェックし、改善点を考える。</p> <p>P163 [考えよう] 家庭内事故について考える。</p> <p>P165 [調べよう] 防災防犯でできることを考える。</p> <p>P166 Q快適な室内環境を考える。</p>
教図	<p>D</p> <p>P230 最近の買い物について良い例良くない例を話し合う。</p> <p>P233 「考えよう」ウォンツ・ニーズについて考える。</p> <p>P234 いろいろな販売方法の長所短所について表を見て考える。</p> <p>P236 「やってみよう」支払方法のイラスト例を見て長所短所について考える。</p> <p>P238 「考えよう」お年玉の使い方を考える。</p> <p>P239 「話し合おう」小遣い帳の例を見て考える。「やってみよう」貯蓄について5つの観点から考える。「考えよう」自分にかかっているお金はいくらかヒントをもとに考える。</p> <p>P240 2つの事例を読んで返品や交換ができるか考え理由をまとめる。</p> <p>P241 「考えよう」最近行った契約をあげる。</p> <p>P242 イラスト例を見てどう対応するか考える。</p> <p>P243 「考えよう」だます だまされる心理を考える。</p> <p>P245 「話し合おう」身の回りのトラブルについて話し合う。</p> <p>P246 事例を見て解約の可能性を考える。</p> <p>P250 違法商品について考える。</p> <p>P253 「ダイヤモンドランキング」消費者市民社会について考える</p> <p>P254 買った商品でけがをしたらどうするか、2つの例から考える。</p> <p>P256 「実習」消費者市民社会実現のためにできる事を考える。</p> <p>P257 「発展」開発者の立場になって、商品企画（PR）を考える。</p> <p>P259 「考えよう」写真を見て環境について気づきをまとめる。</p> <p>P260～261 身近なものの履歴について例（生徒作品）を見て調べる。作業の手順が図で示されている。</p> <p>P264 テーマを決めて「環境に配慮した〇カ条」を作って発表する。テーマ例や発表例をイラストで示している。</p> <p>P267 「考えよう」心が豊かになること</p> <p>P268 「実習」エコな活動について考える。</p>

開隆堂	<p>A</p> <p>P 1 5 「参考」生活時間の比較により問題点を見つける。</p> <p>P 1 7 「探究 男女共同参画社会」を読み、実現のために必要なことを考える。</p> <p>P 2 0 「やってみよう」幼いころからこれまでのことをふり返り記録する。中学生になつてできるようになったことをまとめる。</p> <p>P 2 6 「考えてみよう」泣いている子供のイラストを見て、理由を考え自分の幼いころをふり返る。</p> <p>P 2 8 [考えてみよう]「食べる」「着る」「寝る」はどのようにして、ひとりでできるようになるのか考える。</p> <p>P 3 0 「探究」幼児の衣服と食べ方の特徴について、写真と解説を読んで考える。</p> <p>P 3 2 「考えてみよう」地域の施設の役割について考える。</p> <p>P 3 4 「話し合ってみよう」遊びの中で嫌な気持ちになったことはなかったか話し合う。</p> <p>P 3 5 1 9 図 2 0 図から発達と遊びの関係、遊びによる育つ力を考える。 「課題」遊びの中でどんな力が育つのか考える。</p> <p>P 3 6 「話し合ってみよう」好きだったおもちゃや絵本について話し合う。</p> <p>P 4 1 「ふり返り」遊びの役割をまとめる。</p> <p>P 4 3 「課題」自分なりの課題を見つけ調べてまとめる。</p> <p>P 4 5 ふれあい体験について、4つの方法の中でできることを考えて実践しまとめる。</p> <p>P 4 8 「話し合ってみよう」幼児にどんなふうに対応したか話し合う。</p> <p>P 4 9 「壁新聞やレポートにまとめよう」まとめ方として、実際のレポートを3例(生徒作品)掲載されている。</p> <p>P 5 1 ロールプレイを通して家族の気持ちを考える。</p> <p>P 5 3 「課題」「ふりかえり」家族と自分の将来、家族関係に関する課題について考える。</p> <p>P 5 4 「考えてみよう 話し合ってみよう」地域とのつながりについて資料を読んで考える。</p>
	<p>B</p> <p>P 6 6 「考えてみよう」米飯の成分と体の構成成分の円グラフを示し、食べたものが体の中でどうなるのかを考える。</p> <p>P 7 9 「ふりかえり」食事の役割や栄養についてわかったことをまとめる。</p> <p>P 8 7 添加物についての考えをヒントをもとに考えさせる。</p> <p>P 9 0 「考えてみよう」ほうれん草を3例(冷凍・地場・有機)示しどれを購入するか理由を考える。</p> <p>P 9 2 「話し合ってみよう」食品や食事でイラストと説明を見て気になることをあげる。</p> <p>P 9 3 [ふりかえり] わかったことをまとめる。</p> <p>P 1 0 7 「比べてみよう」手づくりと市販品の比較をしよう。</p> <p>P 1 3 5 「ふりかえり」地域の食文化をまとめる。</p> <p>P 1 3 6 「考えてみよう 話し合ってみよう」環境とのかかわりを考える。</p>

開隆堂	<p>C</p> <p>衣生活</p> <p>P168 「話し合ってみよう」服装を決める時のポイント等について話し合う。</p> <p>P170 「考えてみよう」5つの例を示し服装を考える。</p> <p>P172 「話し合う」洋服・和服の展開図を見て比較する。</p> <p>P174 「調べてみよう」手持ちの衣服について、良かったこと公開あいたことを発表する。「課題」既制服の選び方を考える。</p> <p>P175 「ふりかえり」目的にあった服装例を考える。</p> <p>P176 「調べてみよう」イラスト例を参考に汚れの落とし方を考える。</p> <p>P182 洗濯をするときに必要な作業をあげる。</p> <p>P184 「調べてみよう」自分の衣服の保管方法の良い点、良くない点をあげる。</p> <p>P186 「話し合ってみよう」どこがほころびやすいか、補修方法を考える。</p> <p>P207～「考えてみよう 話し合ってみよう」環境に配慮した衣生活を考える。</p> <p>住生活P150 「考えてみよう」安全快適な住まいについて、イラスト例以外に考える。</p> <p>P152 「話し合ってみよう」5人家族がどの部屋に住むか、半ページ大の間取り図イラストを見て考える。</p> <p>P153 「課題」汚れた洗面所イラストを示し、心地よく住むためのルールを考える。「ふりかえり」住まいの役割、工夫について書く。</p> <p>P154 「話し合ってみよう」間取り図を見てカビ・ダニの発生しやすい場所を話し合う。</p> <p>P156 「話し合ってみよう」4つのイラストを見て家庭内事故の例をあげる。</p> <p>P157 「ふりかえり」室内環境・家庭内事故について考え発表する。</p> <p>P158 「課題」東日本大震災の石碑写真を示し、ポイントを3つあげ避難方法を考える。</p> <p>P159 「課題」非常用持ち出し袋の内容を考える。</p> <p>P160 「課題」避難所生活で困ることや問題解決のための工夫を考える。</p> <p>P162 「話し合ってみよう」3つの例をイラストとセリフで示し、近所迷惑な住まい方を考える。「課題」防音の工夫を考える。</p> <p>P163 「ふりかえり」地域に配慮した住まい方をまとめる。</p> <p>P164～「考えてみよう 話し合ってみよう」住生活と環境について資料を参考にまとめる。</p>
	<p>D</p> <p>P214 「話し合ってみよう」1日の生活の中で購入したものは何か考える。</p> <p>P215 「ふりかえり」消費生活の仕組みについてまとめる。</p> <p>P218 「考えてみよう」イラストの広告を見て読み取れることを考える。答え方が示されている。</p> <p>P219 「課題」作品例を見て商品広告（生徒作品2）をつくる。</p> <p>P220 「話し合ってみよう」通信販売の利点・問題点を話し合う。</p> <p>P221 「課題」領収書レシートはどう役立つのか考える。「ふりかえり」買い物に生かしたいことをまとめる。</p> <p>P225 「課題」町で勧誘された時をロールプレイする。</p> <p>P228 「調べてみよう」相談できるところを調べる。</p> <p>P230 「話し合ってみよう」2つの事例についてどうするか考える。</p>

開隆堂	<p>P 2 3 2 「課題」 事例に関して考える。</p> <p>P 2 3 3 「ふりかえり」 消費者の権利と責任についてまとめる。</p> <p>P 2 3 8 「考えてみよう」 3つの取組について調べ、なぜそのような取組があるか考える。</p> <p>P 2 4 0 [課題] 様々なエネルギーについて調べ話し合う。</p> <p>P 2 4 1 「ふりかえり」 持続可能な社会に向けてできる事を考える。</p>
-----	--